

経済課

第一次産業新規就業者支援制度事業

8,410 千円

担当:農政係

予算書 67ページ

第一次産業就業者の高齢化に伴い、担い手不足は深刻であり、第一次産業就業者の確保対策として、町内外より本町への就業を促進する観点により、研修制度システムを構築し、第一次産業就業者の確保・育成・定着を図ることで、地域産業の活性化を図ります。

【事業費内訳】

- ・謝金 660千円 (研修生技術指導手当)
- ・印刷製本費 100千円 (PRパンフ作成)
- ・補助金 7,650千円 (生活費給付他)
- 令和4年度新規者
 - 夫婦 250千円×12月=3,000千円(18歳以上50歳未満)
 - 単身 150千円×12月=1,800千円(18歳以上60歳未満)
- 令和3年度認定者
 - 単身150千円×1月=150千円
 - 単身150千円×3月=450千円
 - 単身150千円×5月=750千円
- 就農支援資金 1,500千円(3件×500千円)



(農業研修生のイメージ)

【財源】

町負担額 8,410 千円
(うち、ふるさとおこし基金 7,650 千円)

第一次産業入植促進事業 4,165 千円

担当:農政係

予算書67ページ

若い有能な人材を育成、確保するため、新規就業者等の就業促進や定着化、技術の習得及び就業支援を行うことを目的として対象者に就業奨励金を交付します。

【事業費内訳】

- ・補助金4,165千円
- 令和4年度新規者
 - 100千円×12月×2組=2,400千円
- 令和3年度認定者
 - 55千円×2月=110千円
 - 45千円×2月=90千円
 - 45千円×7月=315千円
 - 50千円×7月=350千円
 - 100千円×6月 + 50千円×6月=900千円

【財源】

町負担額 4,165 千円
(うち、ふるさとおこし基金 4,165 千円)



(作業のイメージ)

農業次世代人材投資事業 9,000 千円

担当:農政係

予算書67ページ

農業が厳しい状況に直面している中で、「人・農地プラン」に位置づけられた45歳未満の新規就農者の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農初期段階(5年以内)の青年就農者へ給付することによって、所得の確保・自立就農を促進していきます。

【事業費内訳】

- 負担金補助及び交付金 9,000 千円
- 新規者
 - 750千円×4名=3,000千円
- 継続者
 - 1,500千円×4名=6,000千円

【財源】

国庫補助金 9,000 千円



(経営継承のイメージ)

経済課

地域特産物導入推進事業 659 千円

担当: 農政係

予算書67ページ

農業振興ビジョンに推進品目として位置づけられたアボカド栽培に効果的な防風施設整備やパインアップルの生産安定を図るために必要なトンネル資材の導入費用を支援します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 659 千円

【財源】

町負担額 659 千円
(うち、産業振興基金 659 千円)



(防風施設設置(アボカド))

果樹振興対策事業 970 千円

担当: 農政係

予算書67ページ

農業振興ビジョンに推進品目として位置づけられたアボカドや本町の立地条件を生かした果樹品目としてパインアップル、そして地理的表示保護制度(GI)として認証された辺塚だいたい、3品目の生産振興策の一環として生産拡大に伴う苗木の購入に対して支援を行います。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 970 千円

【財源】

町負担額 970 千円
(うち、産業振興基金 970 千円)



(栽培ほ場)



中山間地域等直接支払交付金 31,704 千円

担当: 農政係

予算書67ページ

中山間地域等の農業生産状況の不利を補正することにより、農業生産活動を将来に向けて維持する活動を支援します。

活動組織 → 24集落協定(根占地区14集落協定、佐多地区10集落協定)

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 31,704 千円

【財源】

国庫補助金 15,852 千円
県補助金 7,926 千円
町負担額 7,926 千円

(町単) 鳥獣害防止施設整備事業 5,500 千円

担当: 農政係

予算書67ページ

鳥獣等による農産物被害を防止し、農家の生産意欲の向上と農業経営の安定を図るために侵入防止柵施設を整備し被害の軽減を図るものです。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 5,500 千円

【財源】

町負担額 5,500 千円
(うち、ふるさとおこし基金 5,500 千円)



(電気柵)



(ワイヤーメッシュ)

- 1 電気柵整備(1/2助成)
野猿用: 75千円上限
イノシシ用: 50千円上限
- 2 ワイヤーメッシュ柵(1/2助成)
100千円上限

経済課

鳥獣害防止総合支援事業 7,176 千円

担当：農政係

予算書68ページ

集中的な捕獲活動により野生鳥獣の個体数を抑制する「緊急捕獲活動」を行い、有害鳥獣捕獲活動に係わる経費の助成を行います。また、狩猟免許取得者の増加、箱わなによる捕獲推進のために狩猟免許取得費用の助成、箱わなの導入を行います。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 7,176 千円

【財源】

県補助金 7,176 千円



(捕獲されたサル、イノシシ)

地域IoT実装推進事業 621 千円

担当：農政係

予算書66ページ

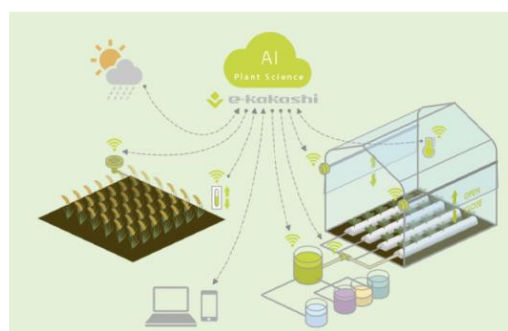
令和元年度にピーマン・アボカドのビニールハウス内に温度・湿度等が測定できる機器を設置する事業を行いました。引き続きデータを蓄積・分析し、関係機関・団体等を交えた研修会を開催し、農業者の生産性向上を図ります。

【事業費内訳】

委託料 621 千円

【財源】

町負担額 621 千円



(農業IoTのイメージ)

経営所得安定対策推進事業(直接支払推進事業)

2,547 千円

担当：農政係

予算書68ページ

水田において対象作物を販売する農家、集落営農に対して水田を有効活用した地域振興作物の生産拡大や国内生産力を目的とした需要供給による飼料作物等を推進し、農業経営の安定化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 2,547 千円

【財源】

県補助金 2,542 千円
町負担額 5 千円



(米生産農家のイメージ)

収入保険加入推進事業 522 千円

担当：農政係

予算書67ページ

農業の生産圃場では、災害や病虫害、感染症など経営リスクが年々多様化しています。そこで、鹿児島県農業共済組合が取り扱う農業経営収入保険制度への加入により、セーフティネット(安全網)としての定着による農業経営安定の推進を目的として、保険料の一部を助成します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 522 千円

【財源】

町負担額 522 千円



(農業経営安定のイメージ)

経済課

多面的機能支払交付金事業

26,728 千円

担当:農政係

予算書 70ページ

農業者や地域住民を含む組織が取り組む水路の泥上げや農道の路面維持など地域資源の基礎的保全活動、水路・農道等の補修や景観形成など地域資源の質的向上を図る共同活動、そして水路・農道等の施設の長寿命化のための活動を支援します。

活動組織 → 8組織(根占地区:5組織、佐多地区3組織)

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 26,728 千円

【財源】

国庫補助金	13,364 千円
県補助金	6,682 千円
町負担額	6,682 千円



(農道の管理)

地域おこし協力隊事業

6,139 千円

担当:農政係

予算書 65ページ

整備されたビニールハウスで熱帯果樹の栽培管理及び町内の農家へ配布する果樹の苗木生産を主な活動とし、南大隅町の農業を広く町外に情報発信していただくことで、農業担い手の確保に努めるものです。

【事業費内訳】

報酬	2,192 千円
職員手当	439 千円
共済費	406 千円
旅費	240 千円
需用費	1,627 千円
役務費	30 千円
使用料及び賃借料	855 千円
原材料費	330 千円
負担金補助及び交付金	20 千円



(パインアップル収穫目揃い会)

【財源】

町負担額 6,139 千円

経済課

特産果樹類プロモーション事業 5,336 千円

担当：農政係

予算書66ページ

高級フルーツ店の新宿高野とタイアップして本町の特産果樹の商品性向上を図るとともに、首都圏におけるPR活動を実施することにより本町特産果樹の知名度向上を図り、併せて、加工品のレシピ開発等も行うことにより高付加価値化に取り組めます。

【事業費内訳】

旅費	576 千円
需用費	260 千円
委託料	4,500 千円

【財源】

県補助金	2,250 千円
町負担額	3,086 千円



(新宿高野での試食会の様子)

産業基盤環境改善対策事業 13,071 千円

担当：農政係

予算書68ページ

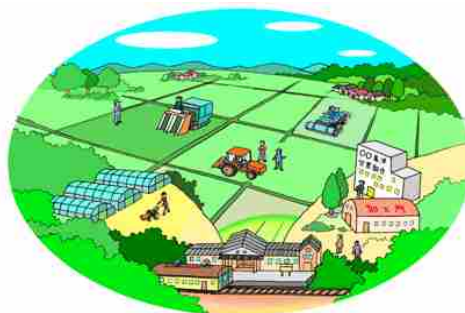
農業用施設用地の通路・作業路・排水路等の環境を整備する農業者を支援することにより、農産物の荷傷み等の軽減、作業労力の軽減を図り、農業所得の向上と農作業環境の快適化を進めます。

【事業費内訳】

需用費	130 千円
使用料及び賃借料	1,100 千円
原材料費	4,840 千円
負担金補助及び交付金	7,001 千円

【財源】

町負担額	13,071 千円
------	-----------



(好適な農業環境のイメージ)

経済課

野菜振興対策事業

806 千円

担当:産業振興係

予算書67ページ

災害等による経営リスク軽減のため、共済への加入推進により、ばれいしょ生産が継続して取り組まれる体制づくりと、さつまいも基腐れ病対策として笹サイレーズ購入費用に対する支援を進めるものです。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	806 千円
ばれいしょ対策	(530 千円)
さつまいも対策	(276 千円)

【財源】

町負担額	806 千円
------	--------



(霜害発生ほ場(春ばれいしょ))

若者産業支援リーダー養成事業

150 千円

担当:産業振興係

予算書67ページ

第一次産業振興のため、農林漁業の担い手が実施する研修及びグループ員連携推進事業等について助成することにより、組織の連携強化とリーダーの育成を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	150 千円
------------	--------

【財源】

町負担額	150 千円
------	--------



(環境制御研修)

産業振興支援事業

15,800 千円

担当:産業振興係

予算書67ページ

第一次産業従事者のうち担い手確保対策として、認定農業者・認定新規就農者、漁業担い手、林業担い手等の自立を促し、地域特性を活かした将来性のある第一次産業育成のための支援を行います。また、新規就農者向けとして、就農後3年間に限り機材導入支援を行います。また、新規事業として認定農業者以外の農業者の機材導入に対して支援(生きがい支援事業)を行います。

【事業費内訳】

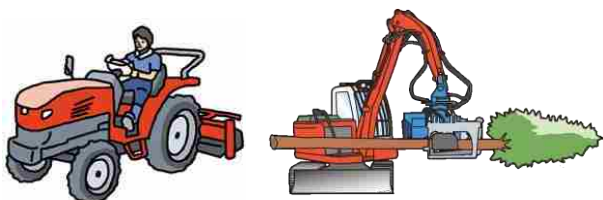
負担金補助及び交付金	15,800 千円
------------	-----------

(生きがい支援事業内訳)

申請条件:農業所得申告者に限る。
事業費:50万円以上の機材導入
補助率:10%

【財源】

町負担額	15,800 千円
(うち、ふるさとおこし基金)	15,800 千円)



魅力ある経営体育成推進事業

100 千円

担当:産業振興係

予算書68ページ

地域の農業の中核的担い手である認定農業者の方々が組織する南大隅町認定農業者協議会の運営に対する助成を行ないます。

認定農業者協議会では、情報交換の場を設け、研修の機会を作り、地域の農業振興のための活動を展開されています。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	100 千円
------------	--------

【財源】

町負担額	100 千円
------	--------



経済課

第1次産業IoT推進事業 500 千円

担当:産業振興係

予算書68ページ

農林漁業従事者の自立を促し、地域特性を活かした第1次産業の成長化に資するため、次世代農林水産業への取組支援として、IT活用に対する導入支援を行います。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 500 千円
1/2助成(上限100,000円)

【財源】

町負担額 500 千円



(IoT機器類)

特産品パッケージ推進事業 1,000 千円

担当:産業振興係

予算書68ページ

特産品パッケージ制作事業による「食べて旅して南大隅」のデザイン活用・パッケージ導入に対して一部助成支援を行います。一体的な農林水産物のPR・情報発信と販路拡大に繋げ、第1次産業の活性化と、町内産の購入促進を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 1,000 千円
1/2助成(上限100,000円)

【財源】

町負担額 1,000 千円



(パッケージロゴ)

農業制度資金利子補給事業 653 千円

担当:産業振興係

予算書68ページ

農業経営の合理化、近代化、安定化を図るために融資された資金に対して利子を助成します。(農業振興資金や農業近代化資金など助成する資金は限られています)

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 653 千円

【財源】

町負担額 653 千円



農業経営基盤強化資金利子助成事業 247 千円

担当:産業振興係

予算書68ページ

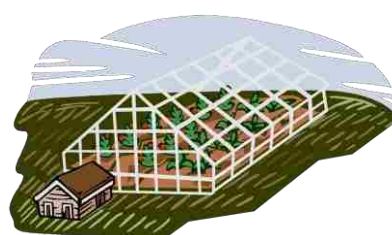
日本政策金融公庫の農業経営基盤強化資金(スーパーL資金と呼ばれます)を借り入れた農業者に対して、その利子を助成し、経営安定を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 247 千円

【財源】

県補助金 123 千円
町負担額 124 千円



経済課

農業公社設立調査事業

497 千円

担当:産業振興係

予算書 65ページ

本町の基幹産業である農業を取り巻く環境は、農家の減少や高齢化が進んでおり、地域農業を担う生産者の育成・確保は最優先課題です。

そこで、将来的な地域農業の維持継続にむけて、総合的にその対策に取り組む農業公社を設立いたします。

そのため、先進地域の事例調査等を実施して、農業公社の設立を進めます。

【事業費内訳】

報償費	150 千円
旅費	210 千円
需用費	113 千円
委託料	24 千円



農村環境のイメージ

【財源】

町負担額	497 千円
------	--------

農地再生支援事業

1,500 千円

担当:産業振興係

予算書 67ページ

農業生産活動の維持・継続に係る農地の機能回復を図るため、暗きょ対策・土壌改良・畦畔除去・荒廃農地解消等の農地改良を実施する者に支援を行います。

【事業内容】

1/2助成、上限250千円×6件

【事業費内訳】

補助金	1,500 千円
-----	----------

【財源】

町負担額	1,500 千円
------	----------



土壌改良作業

経済課

畜産振興事業

担当: 畜産係

4,794 千円

予算書 69ページ

今日の畜産は、先の見えない国際競争・海外の悪性伝染病のもと、全国的な担い手の高齢化、後継者不足などにより、小規模農家を中心に農家戸数は減少しています。

このような中、町内畜産農家の生産する畜産物の商品性向上、経営改善に資するため、関係機関との連携・調和を図りながら、本町畜産振興のため以下の事業に取り組んでいきます。

【事業費内訳】

環境衛生費	1,010 千円
研修会・増頭対策費	1,010 千円
振興大会費	600 千円
組織強化費	260 千円
妊娠鑑定費	900 千円
高齢者生産奨励費	120 千円
車両消毒施設管理費	289 千円
看板設置維持費	5 千円
消費拡大(出前授業)	500 千円
第12回全共研修視察費	100 千円

【財源】

町負担額	4,794 千円
------	----------



牛



豚



鶏

畜産施設等整備事業(畜産鳥獣対策整備事業)

担当: 畜産係

420 千円

予算書 69ページ

畜産経営を営む上で、特に養豚・養鶏農家にワイヤーメッシュや防鳥ネットの設置が義務化されるなど、野生動物の侵入を防ぐための法律施行がなされ、防疫対策が必要不可欠となりました。また、肉用牛農家からも鳥獣を防ぐ整備の要望があり、整備することで、悪性伝染病の侵入防止を図れるほか、草地やロールの製品置場(ストックヤード)の鳥獣侵入防止、また、畜種問わず衛生管理基準の遵守(破れ、破損時の補改修)も図れ、今後の安全で安心な畜産経営を維持するために事業推進するものです。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	420 千円
ワイヤーメッシュ柵・電気柵・防鳥ネット設置	

【財源】

町負担額	420 千円
------	--------

防護柵設置の様子

防鳥ネット設置の様子



経済課

家畜改良事業

担当: 畜産係

4,810 千円

予算書 69ページ

優秀雌牛の生産基盤を増頭強化するために、導入、保留、淘汰更新を積極的に推進し、さらに新技術を取り入れた受精卵移植による「しらき系統」の種雄牛の早期造成・確保、さらにワクチン接種による異常産防止を積極的に取り組み産地の形成、「南大隅町牛」の確立を目指します。

【事業費内訳】

優良牛導入事業	2,000 千円
系統雌牛保留対策事業(栄光2代)	300 千円
系統雌牛保留対策事業(栄光1代)	300 千円
受精卵移植事業(採卵事業)	160 千円
受精卵移植事業(造成事業)	100 千円
牛異常産対策事業	750 千円
繁殖雌牛淘汰事業	1,200 千円



共進会風景



採卵風景

【財源】

町負担額 4,810 千円



予防注射風景

第12回全国和牛能力共進会推進事業「出品対策事業」

担当: 畜産係

300 千円

予算書 69ページ

10月に本県で開催される第12回全国和牛能力共進会については、肉用牛の改良推進や農家の生産意欲向上、生産基盤の維持・拡大やブランド力向上につながる重要な大会になることから計画的な出品対策を実施する必要があります。

そのため、優秀な雌子牛を県内に保留するための導入推進として、子牛の導入経費の一部を補助するものであります。(全共本年(延長)になる事業です。)

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 300 千円

【財源】

県補助金 300 千円



宮城全共 出品風景



宮城全共 出品風景

経済課

有害鳥獣対策事業

13,971 千円

担当: 林務係

予算書 71ページ

町内全域にわたり水稲、野菜、果樹、畦畔などに対して、イノシシ・ニホンザル等による大きな被害を受けていますが、それに対応する猟友会員(狩猟者)の高齢化、担い手不足の減少により現在の会員だけでは駆除が難しい状況です。猟友会員の増員を図る為、新規取得者・登録申請手数料の全額補助を行います。また、有害鳥獣捕獲許可事務取り扱い要領に基づき鳥獣捕獲事業指示書が発行され、指示書期間内に捕獲されたイノシシ・ニホンザル・カラス・タヌキ・アナグマ・ニホンジカ・ヒヨドリに対して捕獲報償金を捕獲従事者に支払います。

【事業内容】

捕獲報償金	・ニホンザル 15,000円/頭×200頭	・イノシシ 6,000円/頭×500頭	・カラス 1,000円/羽×200羽
	・タヌキ 4,000円/頭×250頭	・アナグマ 4,000円/頭×250頭	・ヒヨドリ 300円/羽×300羽
	・ニホンジカ 15,000円/頭×50頭		
委託料	猟友会有害鳥獣捕獲出動委託料(根占地区460千円・佐多地区500千円)		
補助金	狩猟免許新規取得者補助事業 105,640円(5,282円×20人)		
	狩猟免許登録申請手数料補助事業 3,114,120円(猟友会員 140名)		
	有害鳥獣捕獲箱わな購入補助 750,000円(50,000円×30基×1/2)		

【事業費内訳】

報償金	9,040 千円
委託料	960 千円
補助金	3,971 千円

【財源】

町負担額	13,971 千円
------	-----------



鳥獣被害対策実施隊事業

7,285 千円

担当: 林務係

予算書 65ページ

南大隅町内に生息する鳥獣による農林水産業等被害を防止するため、南大隅町鳥獣被害対策実施隊を設置し、鳥獣の生息状況及び被害発生時期の調査、捕獲駆除及び、町内の巡回により農産物等の被害軽減に努める事業です。

【事業費内訳】

報酬	4,410 千円
旅費	2,015 千円
需用費	460 千円
原材料費	400 千円

【財源】

町負担額	7,285 千円
------	----------



捕獲したイノシシ



追い払い活動

経済課

町有林経営委託事業

12,106 千円

担当: 林務係

予算書 74ページ

町有林の森林整備は「南大隅町森林整備計画」を基本にし、根占地区町有林460.09ha、佐多地区町有林795.81haの合計1255.90haであり、その中で「森林経営計画」を策定し計画的に造林事業、森林環境整備事業を行っています。今後は県内の木材需要は急増することが予想されており、本町においても、スギ・ヒノキ等の人工林が利用期を迎えてきています。間伐等の森林整備を推進するとともに、林業担い手の育成や森林施業の集約化、路網整備を計画的に行う必要があります。今後、町有林を核として民有林を取り込み町有林と私有林が一体となり造林事業を推進していきます。そのために町有林を適切に管理できる大隅森林組合と「森林経営委託契約」を締結します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 12,106 千円

大隅森林組合が実施する事業費から国、県補助金等の経費を差し引いた経費及び事務費分の負担金として支払います。

- ・搬出間伐20ha
- ・下刈(2回刈)2.30ha
- ・林地残材搬出300m³
- ・路網整備(森林作業道2000m・集材路1000m)
- ・大鹿倉林道管理委託
- ・事務委託

【財源】

町負担額 12,106 千円



景勝松林保全対策事業

1,885 千円

担当: 経済課林務係

予算書 73ページ

台場公園及び丸峯海岸にある貴重な松林(145本)を松くい虫の被害から護るために薬剤の樹幹注入を行います。

【事業費内訳】

委託料 1,885 千円

【財源】

町負担額 1,885 千円
(うち、ふるさとおこし基金 1,885 千円)



樹幹注入状況

経済課

森林環境譲与税関係事業

担当: 林務係

15,521千円

予算書 71ページ

国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を図るため創設された森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度に基づく意向調査等の事業を行います。

・林政アドバイザー 報酬 3,034,000円 期末手当 607,000円 共済費 605,000円

通勤手当外 190,000円

・中間土場管理委託料 66,000円 × 12月 = 792,000円

・集積計画作成業務委託料 1,719,000円

森林炭素マイレージ補助金 149,000円

【事業費内訳】

【事業費内訳】

報酬	3,034 千円
職員手当	607 千円
共済費	605 千円
費用弁償	190 千円
報償費	192 千円
役務費	68 千円
委託料	3,424 千円
使用料及び賃借料	64 千円
補助金	149 千円
積立金	7,188 千円

【財源】

譲与税	15,520 千円
町負担額	1 千円



(森林経営管理制度意向調査説明会)

経済課

林業退職金制度加入促進事業 340 千円
担当: 林務係 予算書73ページ

林業担い手育成の一環として、大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員の中小企業退職金制度の掛け金の一部を助成し当該制度への加入を促進することにより、作業班員の就労条件を改善し就労の長期安定化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 340 千円
大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員 6名

事業費: 1,020,000円 × 1/3以内

【財源】

町負担額 340 千円



(伐採作業)

労災任意保険制度加入促進事業 64 千円
担当: 林務係 予算書73ページ

林業担い手育成の一環として、大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員の労災任意保険の掛け金の一部を助成し業務中の災害の補償を十分に備えることで林業担い手確保と、就労の長期安定化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 64 千円
大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員 7名

事業費: 190,800円 × 1/3以内

【財源】

町負担額 64 千円



(下刈状況)

社会保険制度加入促進事業 908 千円
担当: 林務係 予算書73ページ

林業担い手育成の一環として、大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員の社会保険(健康保険、農林年金、雇用保険等)加入に伴う保険料の一部を助成し林業担い手の確保と就労の長期安定化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 908 千円
大隅森林組合の南大隅町在住の作業班員 6名

事業費: 2,729,531円 × 1/3以内

【財源】

町負担額 908 千円



(伐採作業)

森林整備促進助成事業 4,808 千円
担当: 林務係 予算書73ページ

適切な森林整備の推進を通じて森林の有する多面的機能を発揮させる観点から、森林所有者への間伐及び再造林・下刈りの推進を促し所有者の負担軽減を図るために事業費の1割以内を助成します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 4,808 千円
民有林の搬出間伐 8ha、再造林 12ha、下刈39haを対象に助成を行います。
(事業費の10%補助)

【財源】

町負担額 4,808 千円



(間伐状況)

経済課

マダイ等放流事業

552 千円

担当:水産係

予算書75ページ

豊かな海づくりパイロット事業を活用しマダイ・ヒラメの放流を3漁協3地域で実施し本町の水産資源の確保や増産により漁業の活性化を図るとともに、学校と連携し児童が自然環境について学習する場として体験放流を実施します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 552 千円

【財源】

町負担額 552 千円



(マダイ放流)

広域漁場整備事業

2,000 千円

担当:水産係

予算書75ページ

鹿児島湾・大隅地区広域漁場整備事業により増殖場の整備を佐多地区の辺塚及び浜尻にて実施し、魚類・イセエビを保護育成し併せて藻場の造成を行うことで周辺の漁場の活性化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 2,000 千円

【財源】

町負担額 2,000 千円



(浜尻沖実施予定箇所)

地域水産物供給基盤整備事業

8,600 千円

担当:水産係

予算書75ページ

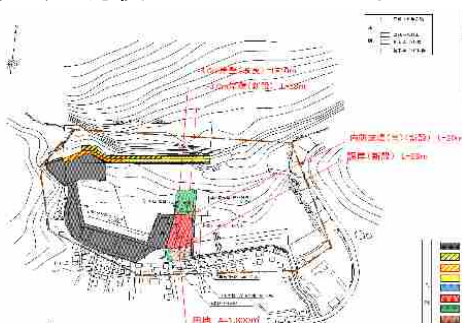
地域水産物供給基盤整備事業及び漁業施設機能強化事業により県管理漁港(伊座敷漁港)の整備を行い機能保全を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 8,600 千円
(負担率0.172%)

【財源】

町負担額 8,600 千円
(うち、地方債 7,700 千円)



(伊座敷漁港整備計画)

漁港管理事業

10,800 千円

担当:水産係

予算書76ページ

地域再生計画港整備交付金事業により、田尻港の臨港道路の改修舗装工事を行います。また、間泊港の物揚げ場舗装工事により機能改善を図ります。

【事業費内訳】

工事請負費 10,800 千円

【財源】

県補助金 1,500 千円
町負担額 9,300 千円
(うち、地方債 7,800 千円)



(田尻港)

経済課

水産物販売等トレーラーハウス運営管理業務委託

810 千円

担当:水産係

予算書 75ページ

ポストコロナ事業で導入したトレーラーハウスの活用による町内水産物の販売及びPR、トレーラーハウスの管理まで含めて田尻地区観光推進組合へ委託し、新型コロナウイルス収束後の水産業の回復と佐多岬地区観光の推進を図ります。

【事業費内訳】

委託料

810 千円

【財源】

町負担額

810 千円



(トレーラーハウス)

建設課

道路維持事業

担当:土木係

170,886 千円

予算書83・84ページ

町内の道路を安心・安全に通行できるよう、シルバー人材センターへの委託による除草作業や補修作業を行います。併せて権限移譲を受けている佐多岬公園線、国道269号線(今市～大浜)、県道鹿吾佐線(尾波瀬～大泊)についても計画的な除草作業を実施します。

また、道路整備及び、橋梁等補修事業については、計画的な維持補修や定期点検により安心・安全な交通基盤整備を図ります。

【事業費内訳】

○道路維持	
需用費	30,284 千円
委託料	53,500 千円
工事請負費(別紙位置図)	59,500 千円
原材料	4,300 千円
公有財産購入費 他	3,797 千円



町道清掃作業

○道路メンテナンス橋梁補修	
委託料(別紙位置図)	19,505 千円



町道修繕

【財源】

国庫補助金	5,841 千円
県補助金	4,000 千円
町負担額	161,045 千円
(うち地方債)	61,500 千円)

道路新設改良事業

担当:土木係

37,139 千円

予算書84ページ

町道の安全性や利便性を考慮し、より安全で便利な通行を確保するため、計画的な改良工事を実施します。

【事業費内訳】

需用費	726 千円
役務費	40 千円
使用料及び賃借料	3,273 千円
工事請負費(別紙位置図)	25,100 千円
委託費(別紙位置図)	8,000 千円



町道新設改良

【財源】

町負担額	37,139 千円
(うち地方債)	33,600 千円)

建設課

河川事業

担当:土木係

6,350 千円

予算書85ページ

河川の流れを阻害しないように河川敷の支障物を伐採し、河川維持管理に努めます。
河川護岸整備として、河川の流れを良好にし、災害に強い町づくりに努め、町民生活の安全を確保するため、河川護岸の改修工事を計画します。

【事業費内訳】

需用費	3,050 千円
委託料	3,300 千円

【財源】

県委託金	926 千円
使用料及び手数料	2,378 千円
町負担額	3,046 千円



着工前



完成

河川敷等伐採

海岸・港湾事業

担当:土木係

6,055 千円

予算書85・86ページ

台風や季節風などの影響により、海岸に堆積した砂の飛散防止のため、砂除去等を行い、安全で住みよい環境を確保します。
港湾施設が、安全に利用できるよう適切な管理を行います。

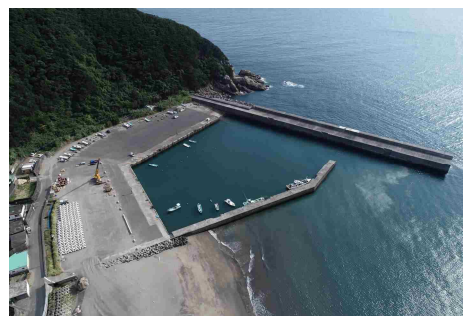
【事業費内訳】

○海岸	3,875 千円
需用費	1,395 千円
委託料	1,800 千円
使用料及び賃借料	650 千円
負担金補助及び交付金	30 千円

○港湾	2,180 千円
旅費	98 千円
需用費	2,000 千円
負担金補助及び交付金	82 千円

【財源】

県補助金	1,325 千円
町負担額	4,730 千円



浜尻海岸・浜尻港湾

建設課

農地事業

担当:土木係

63,895 千円

予算書69・70ページ

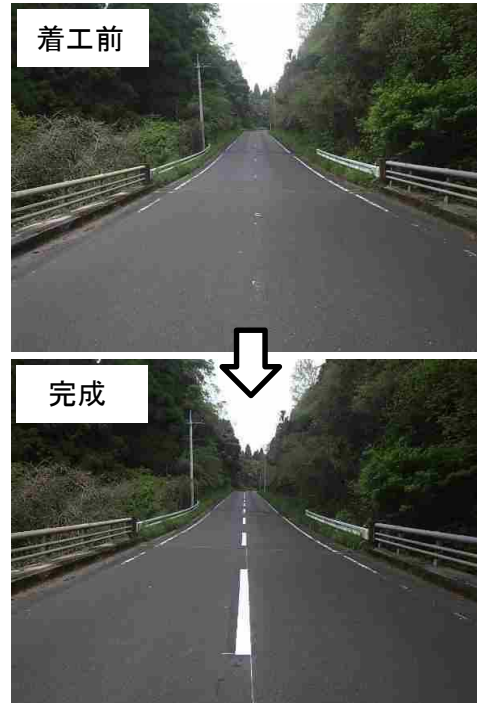
農道等の補修や清掃維持管理を行い、農耕車両の利便性及び安全性を確保し、より効果的な営農が展開できるよう努めます。

【事業費内訳】

需用費	10,062 千円
委託料	10,914 千円
工事請負費(別紙位置図)	4,000 千円
原材料費	2,975 千円
公有財産購入費	1,000 千円
負担金補助及び交付金	32,636 千円
補償補填及び賠償金	1,500 千円
使用料及び賃借料 他	808 千円

【財源】

国庫補助金	3,000 千円
県委託金	20 千円
改良区負担金	6,150 千円
町負担額	54,725 千円
(うち地方債	17,800 千円)



農道修繕

林道事業

担当:土木係

25,483 千円

予算書73・74ページ

町内の林道(根占地区9路線・佐多地区4路線)を安心・安全に通行できるよう、シルバー人材センターへの委託による除草作業や補修作業を行います。

【事業費内訳】

需用費	3,336 千円
委託料	1,565 千円
使用料及び賃借料	736 千円
工事請負費(別紙位置図)	19,800 千円
負担金補助及び交付金	46 千円

【財源】

国庫補助金	7,500 千円
町負担額	17,983 千円
(うち地方債	12,600 千円)



林道修繕

建設課

空き家等解体除去事業

担当:土木係

6,000 千円

予算書 83ページ

空き家対策の一環として、解体撤去費の一部を補助することにより、防災及び衛生面など安心・安全な地域住環境の整備促進を図ります。

【事業費内訳】

補助金 6,000 千円
※対象工事費の30% 上限30万円

※30万円以上の工事が対象
※町内の解体業者により行う空き家の解体工事等に限ります。

【財源】

町負担額 6,000 千円
(うち ふるさとおこし基金 6,000千円)



住み続ける住宅助成事業

担当:土木係

10,000 千円

予算書 83ページ

子育て世代、高齢者等が、安心・安全に住み続けるための住宅改修費用を助成し、定住の促進に努めます。併せて、事業者登録制度として町内業者への発注を促すことにより、地域経済の活性化に繋がります。

【事業費内訳】

補助金 10,000 千円
※一般世帯:対象工事費の15% 上限25万円
※子育て世帯:対象工事費の20% 上限30万円

※20万円以上の工事が対象
※町民が町内の施工業者により行う自宅の改修工事等に限ります。

【財源】

町負担額 10,000 千円
(うち ふるさとおこし基金 10,000千円)



建設課

公営横馬場住宅現地建替事業

135,542 千円

担当:住宅係

予算書87ページ

横馬場住宅5号棟(単身用4戸)、6号棟(世帯用2戸)の現地建替工事を実施し、安全で快適な住居を提供します。

【事業費内訳】

工事請負費	129,000 千円
工事監理委託	6,500 千円
水道工事検査手数料	42 千円



(3号棟 世帯用)

【財源】

国庫補助金	27,169 千円
町負担額	108,373 千円
(うち地方債)	108,300 千円)



(4号棟 単身棟)

公営郡団地1号棟改修事業 15,740 千円

担当:住宅係

予算書87ページ

「南大隅町公営住宅等長寿命化計画」に基づき公営郡団地1号棟の屋上防水外壁改修を実施し、建物の長寿命化を図ります。

【事業費内訳】

工事請負費	14,500 千円
工事監理委託	1,240 千円

【財源】

国庫補助金	2,700 千円
町負担額	13,040 千円
(うち地方債)	13,000 千円)



(公営郡団地1号棟)

神山小校長住宅非現地建替事業 18,460 千円

担当:住宅係

予算書87ページ

老朽化した神山小学校校長住宅及び、宮原住宅の一部を解体します。
また宮原住宅跡地に神山小学校校長住宅の非現地建替をするための実施設計を行います。

【事業費内訳】

工事請負費(解体)	13,800 千円
設計委託	4,660 千円

【財源】

町負担額	18,460 千円
------	-----------

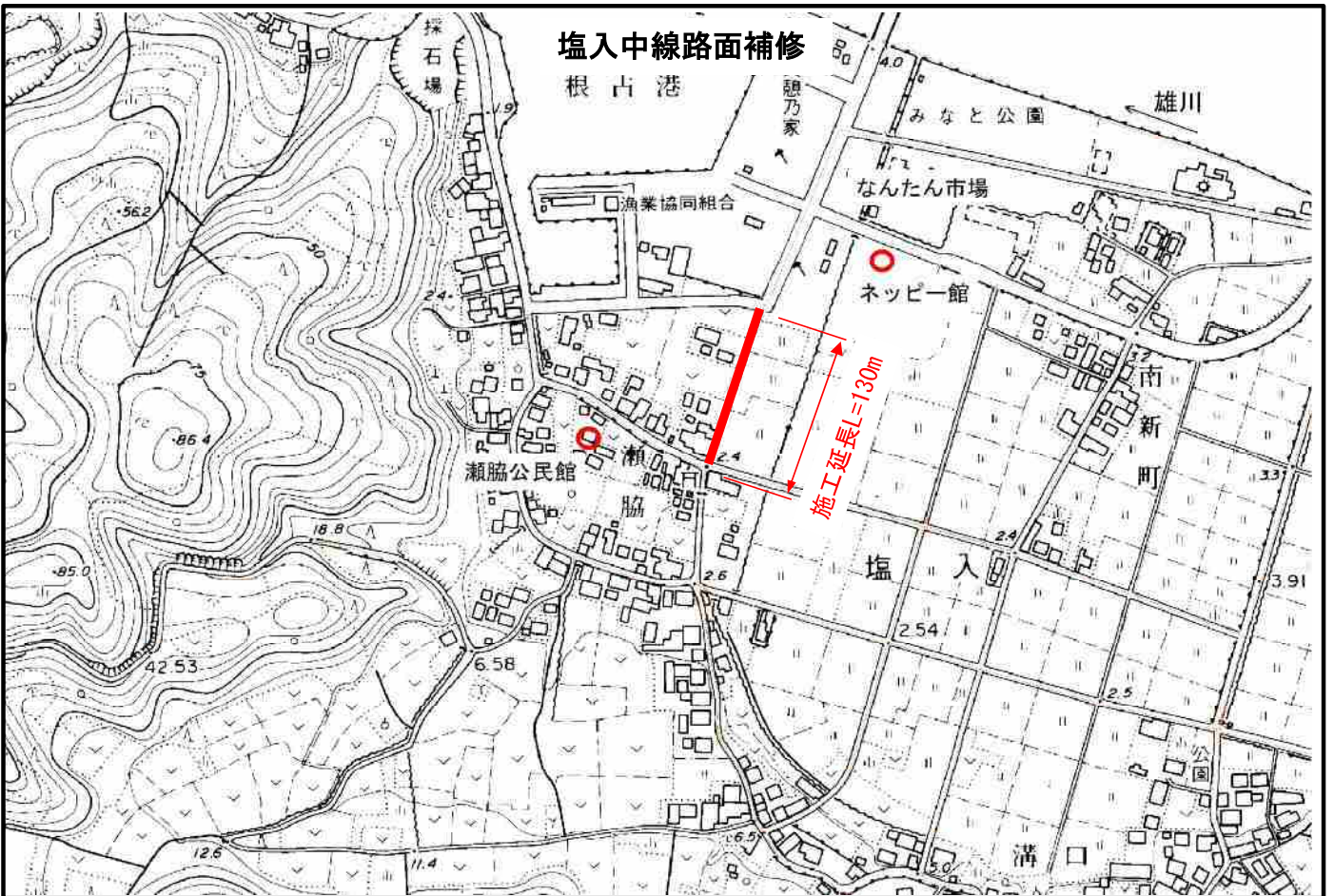
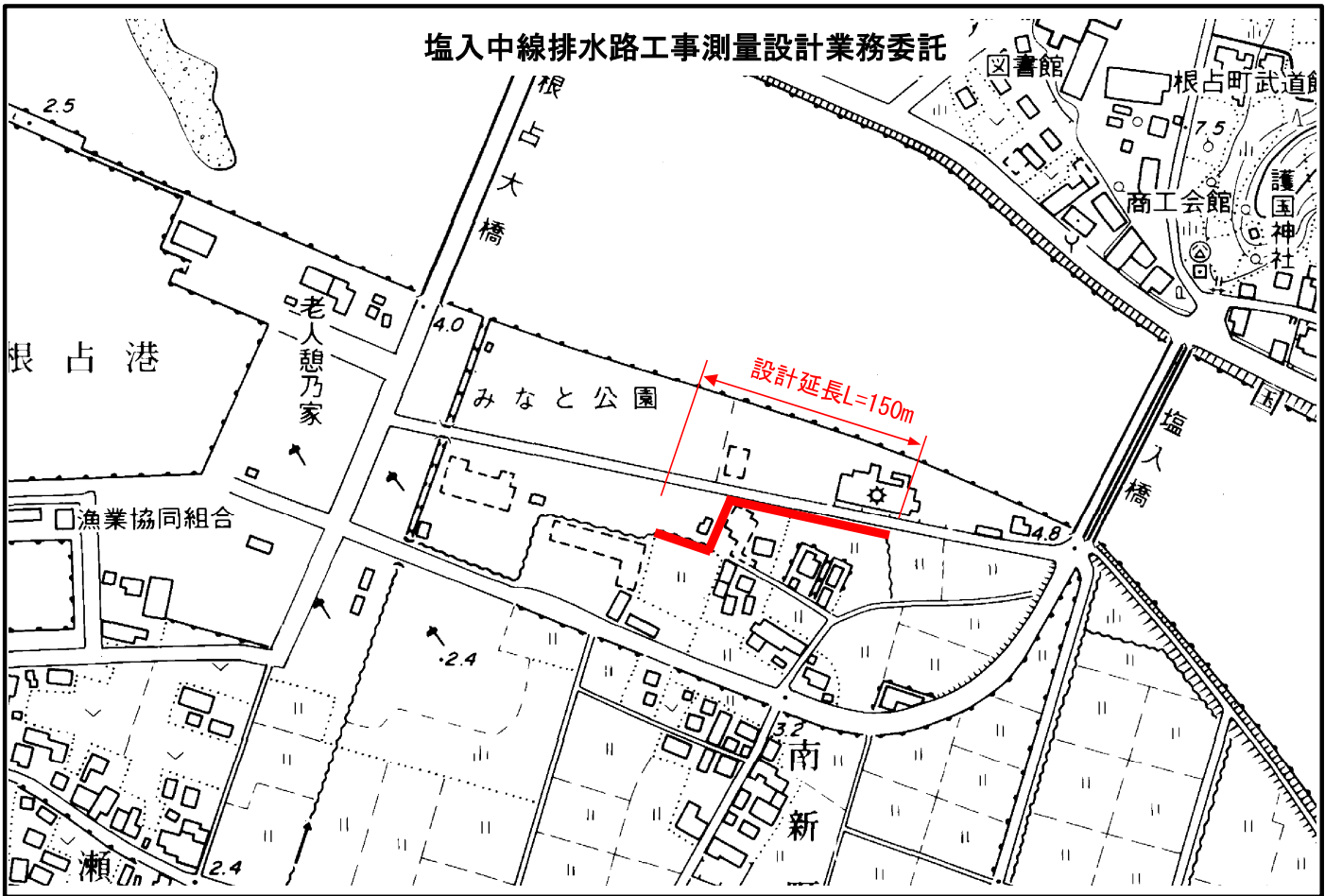


(神山小校長住宅)

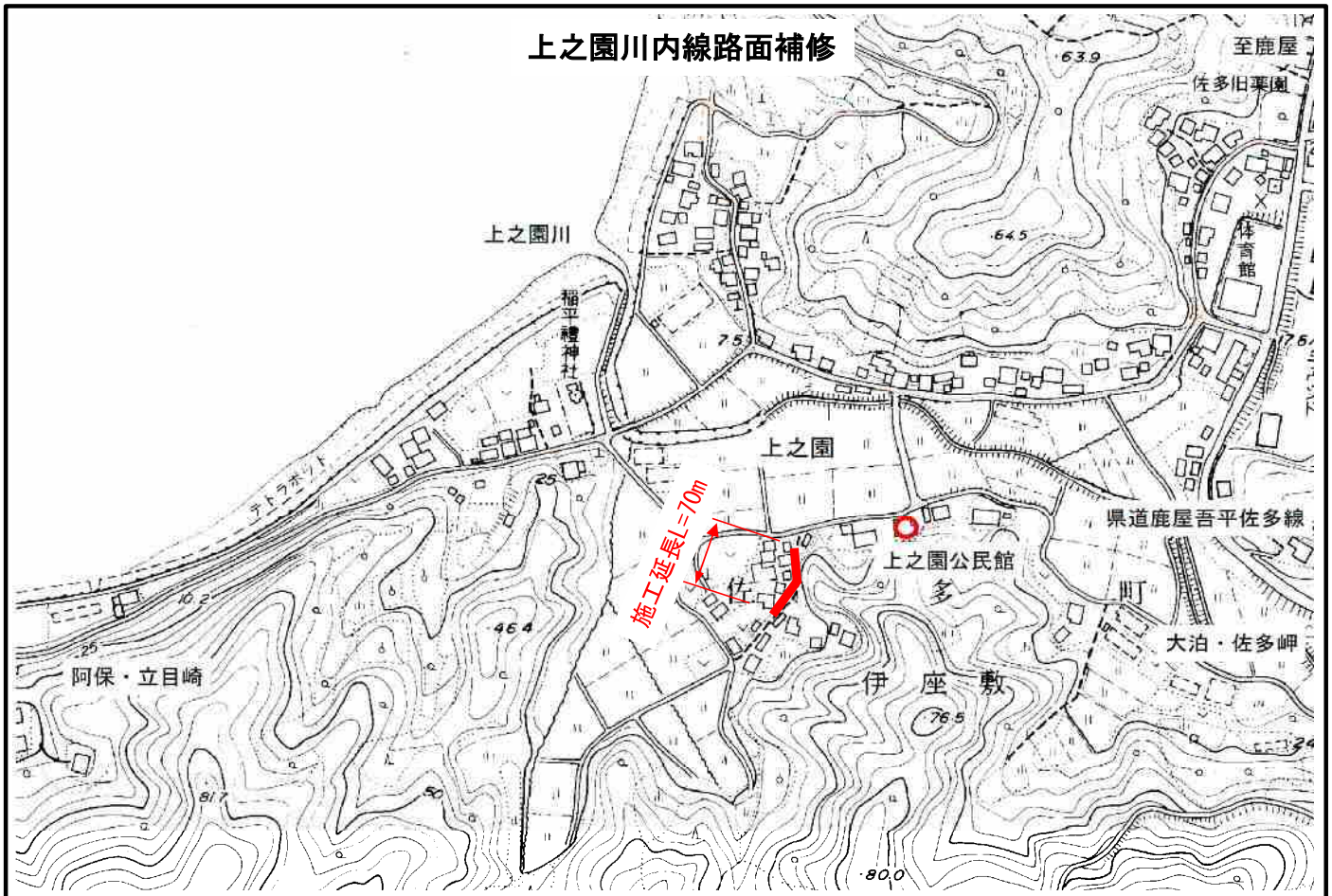


(宮原住宅)

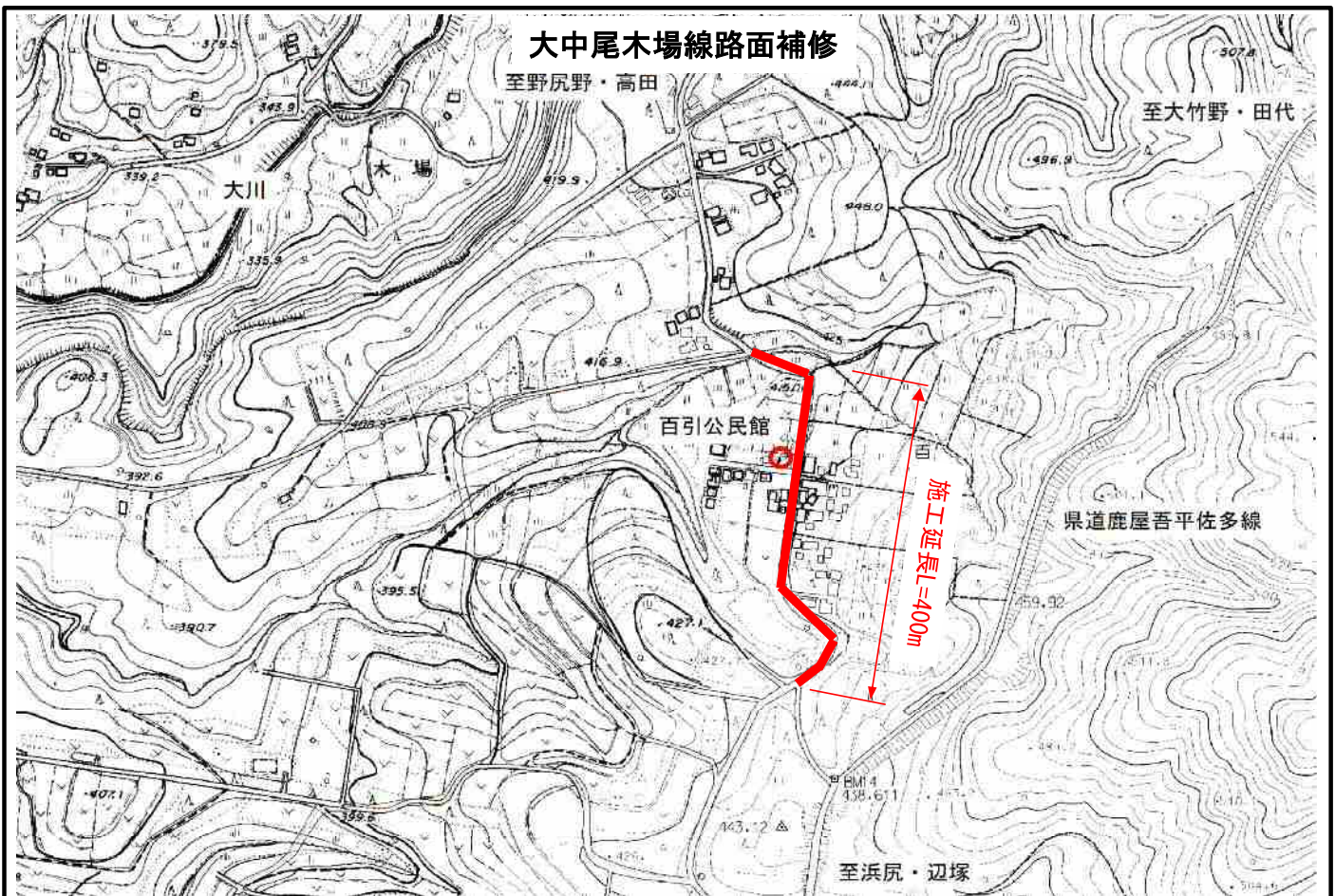
建設課

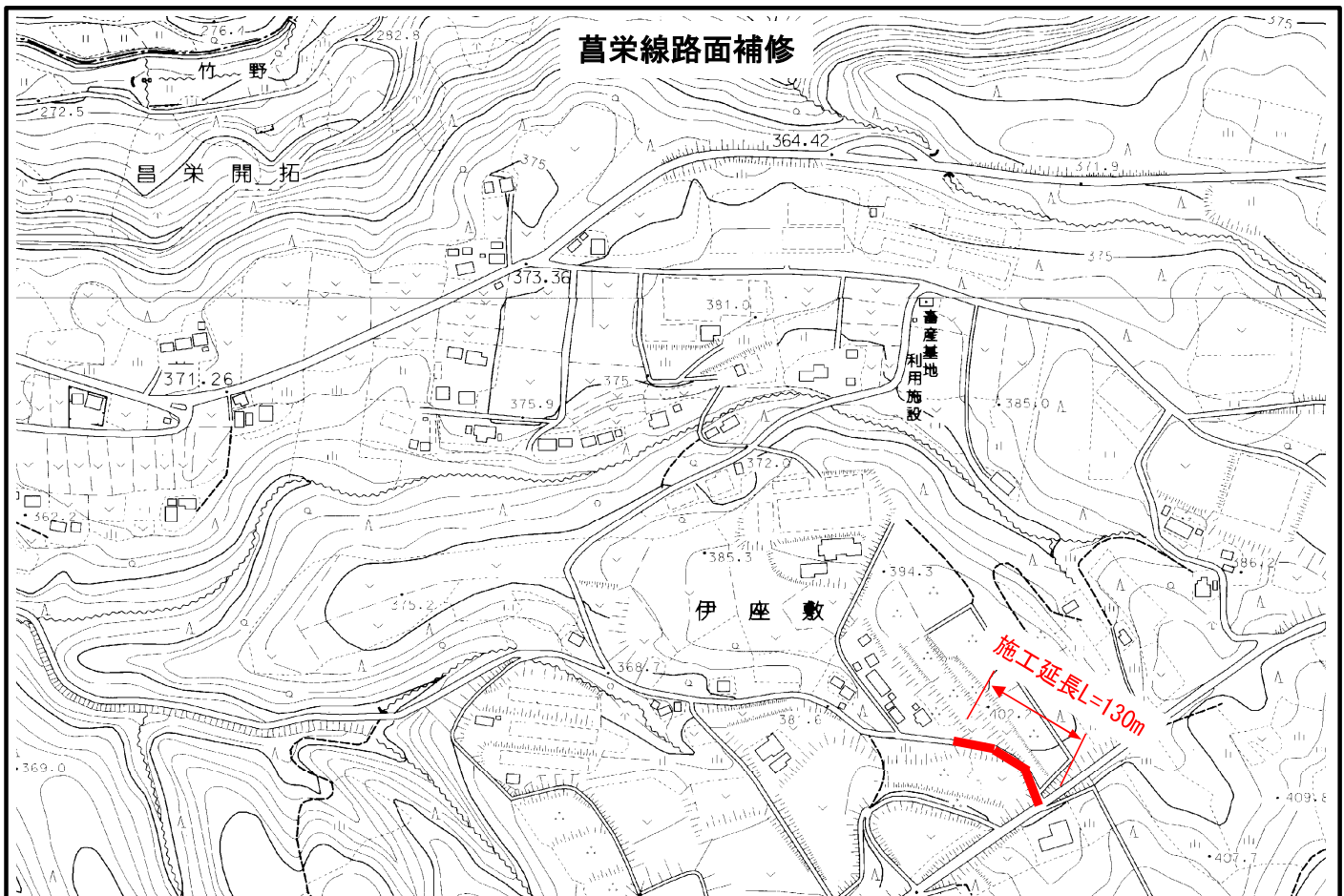
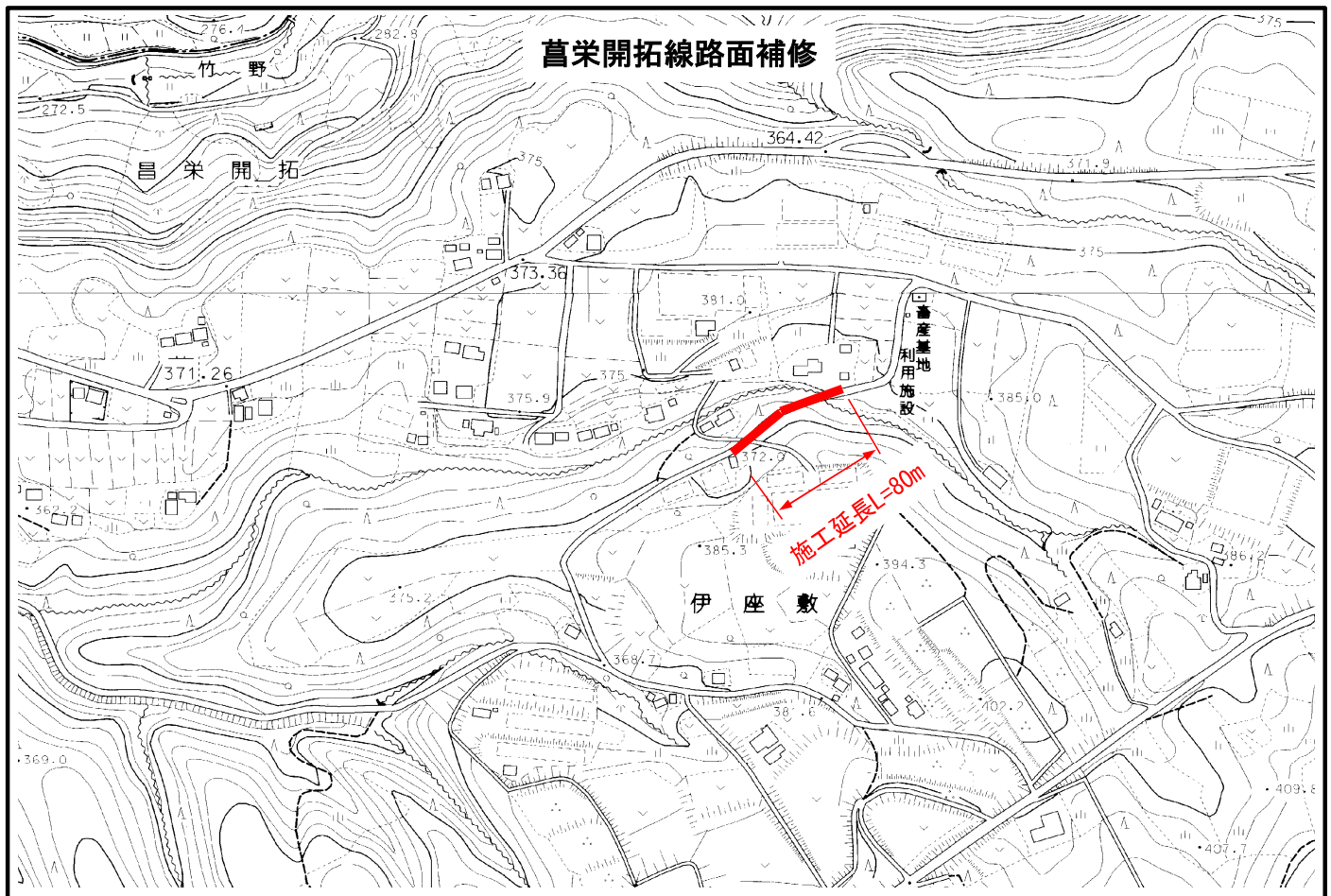


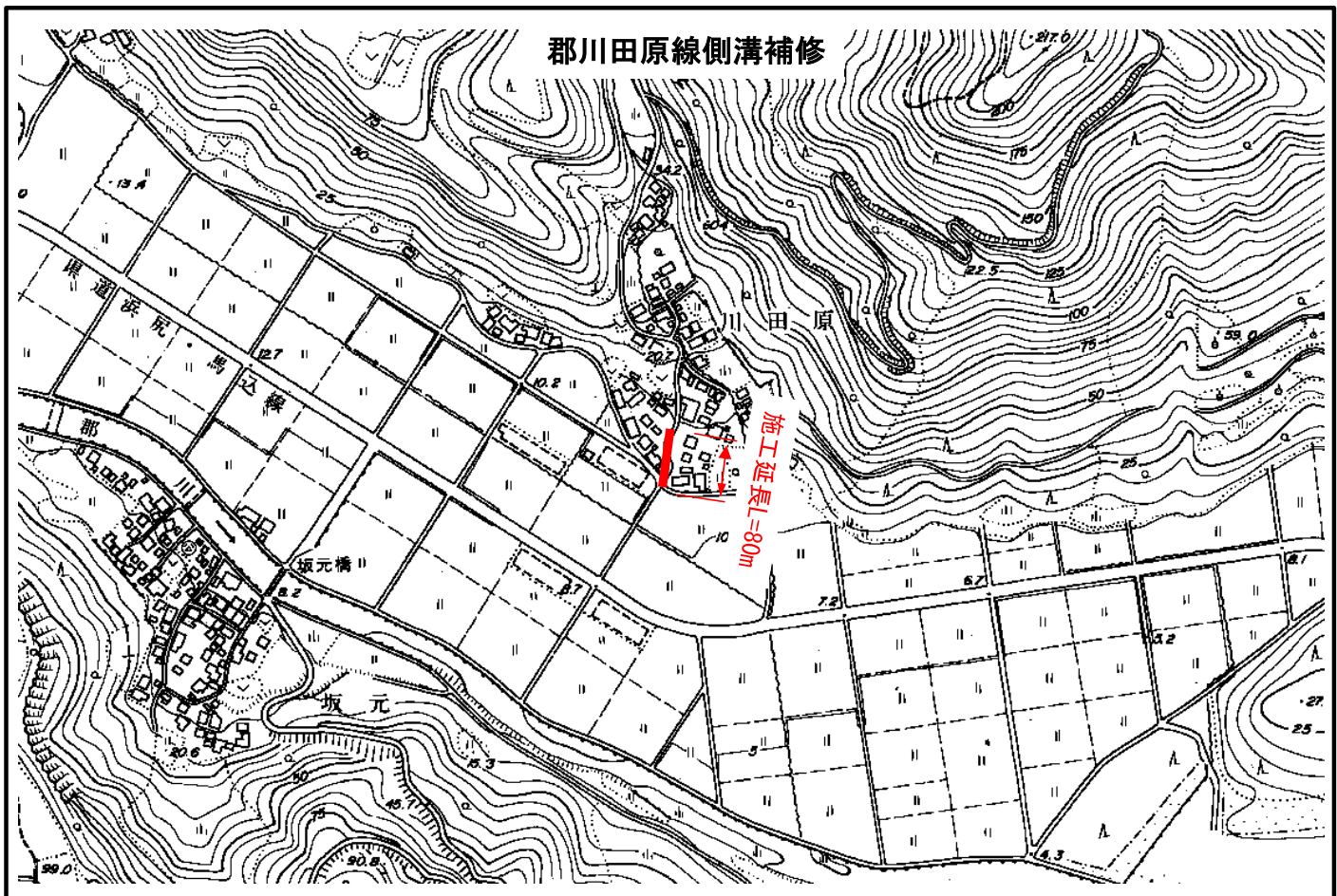
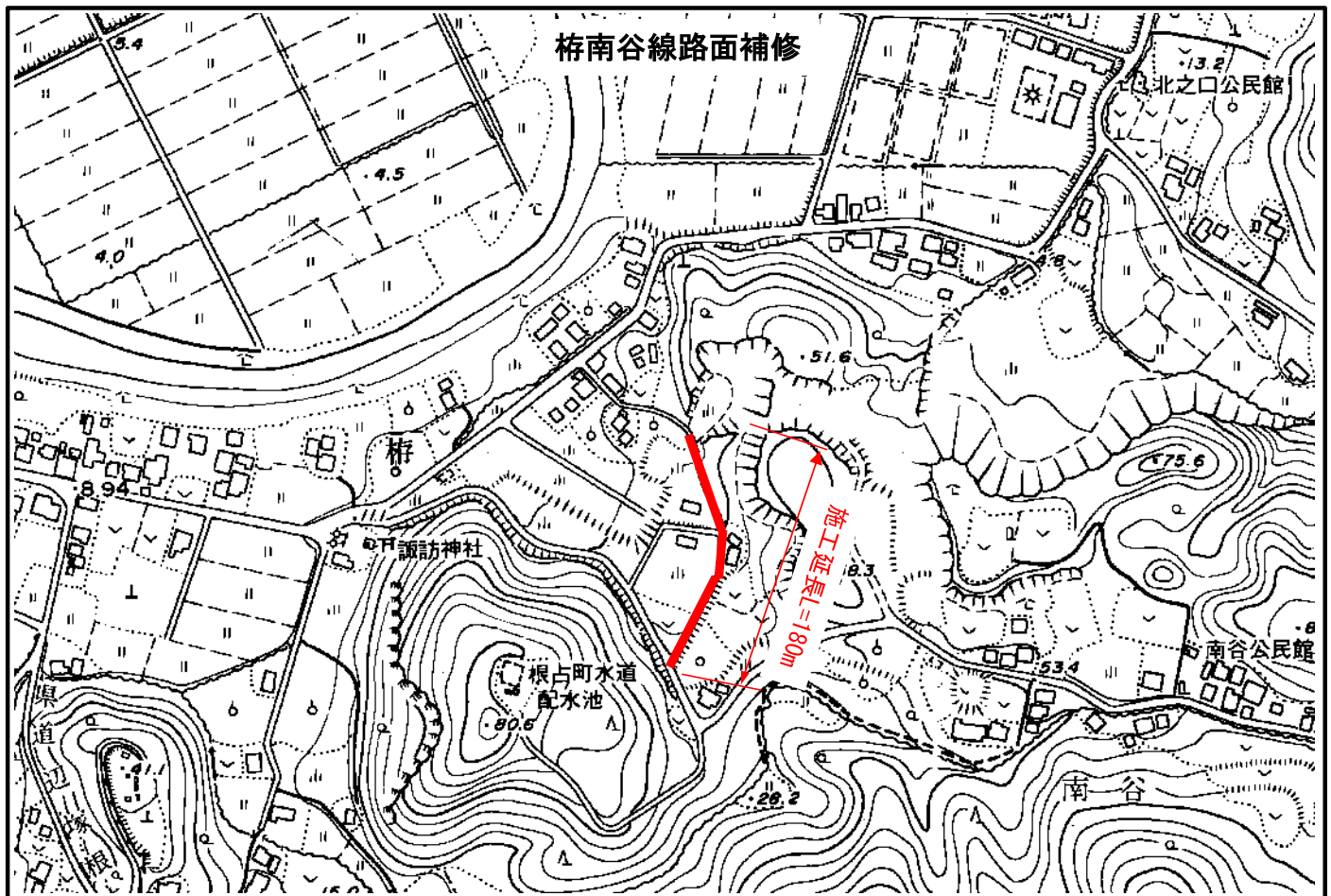
上之園川内線路面補修



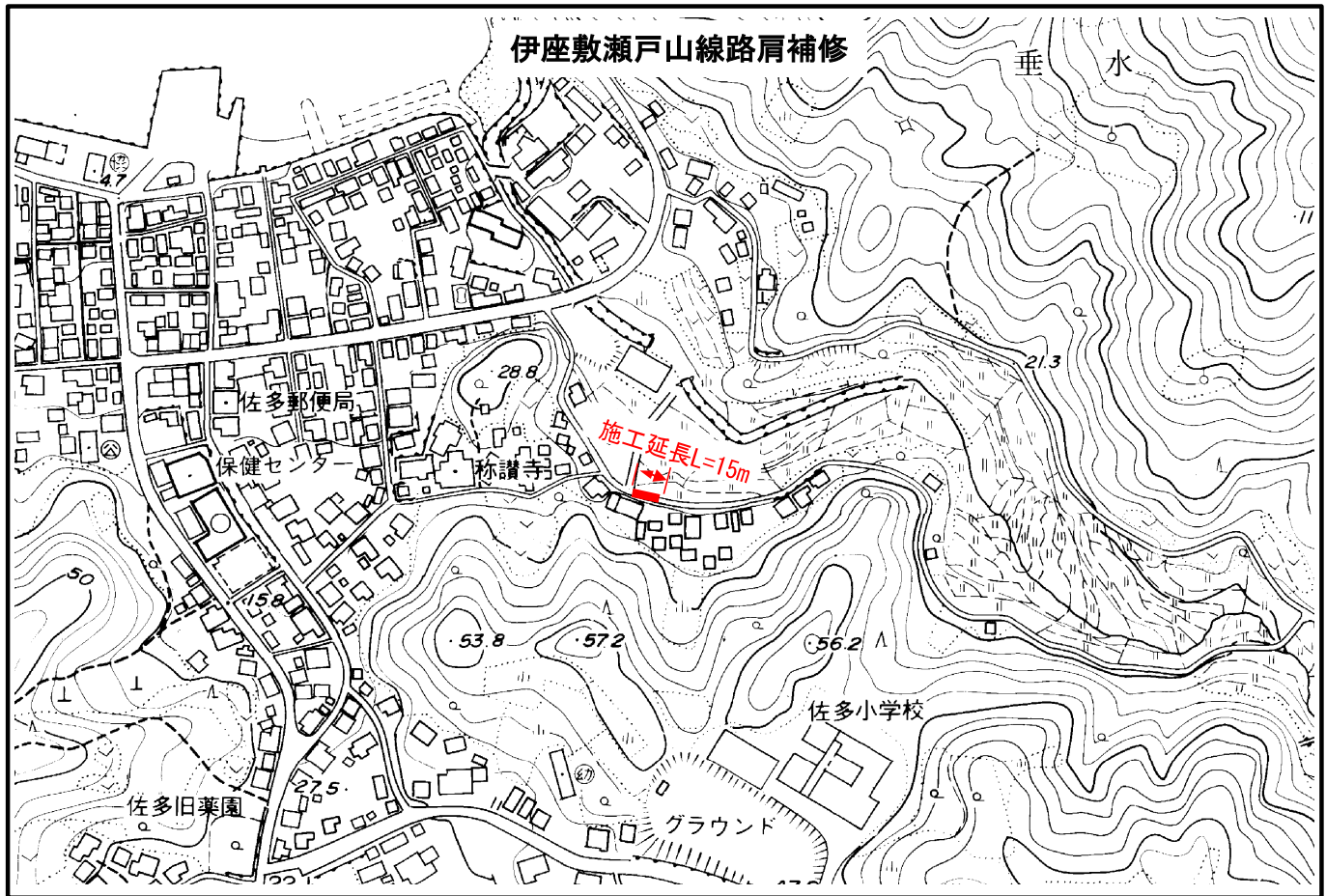
大中尾木場線路面補修

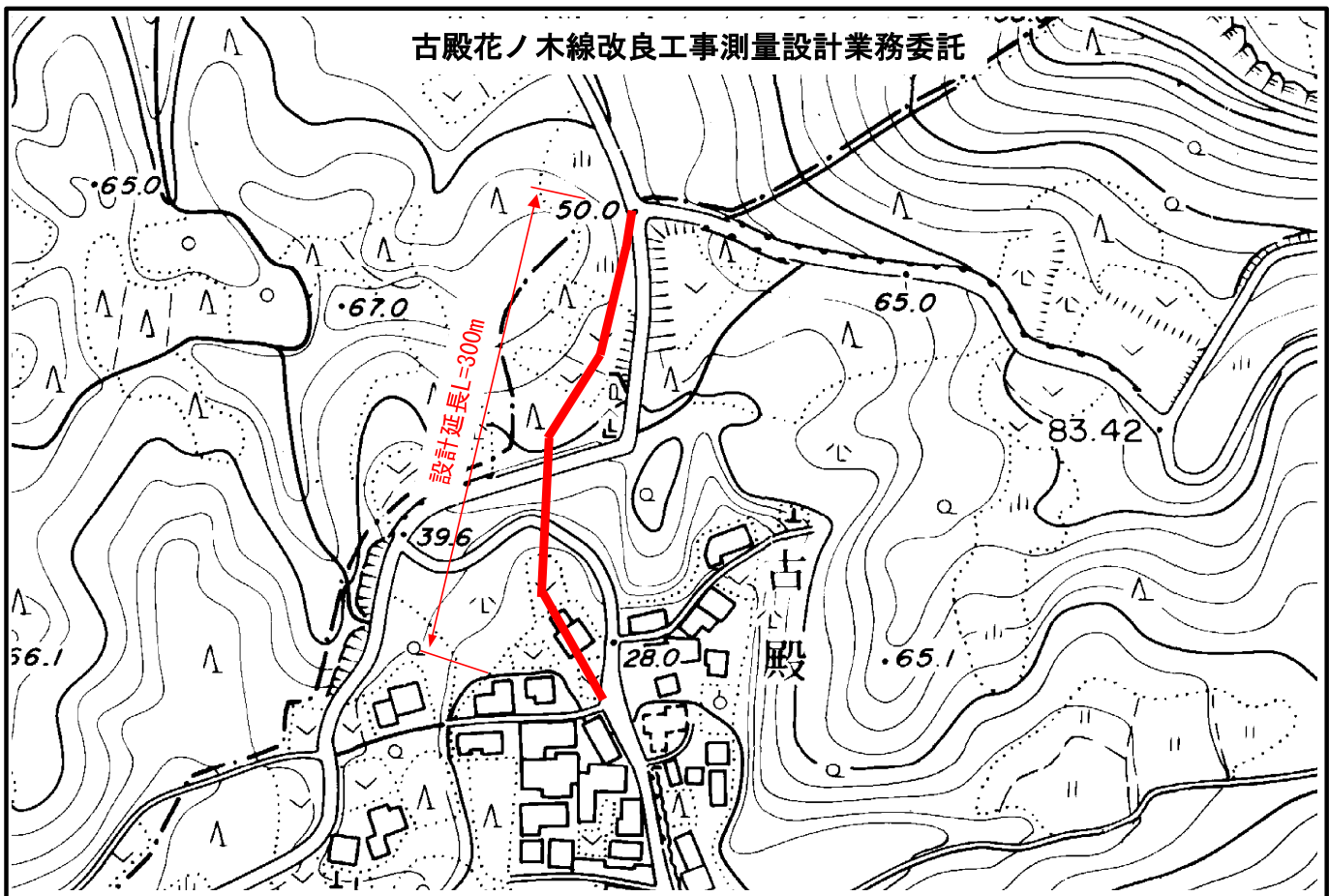


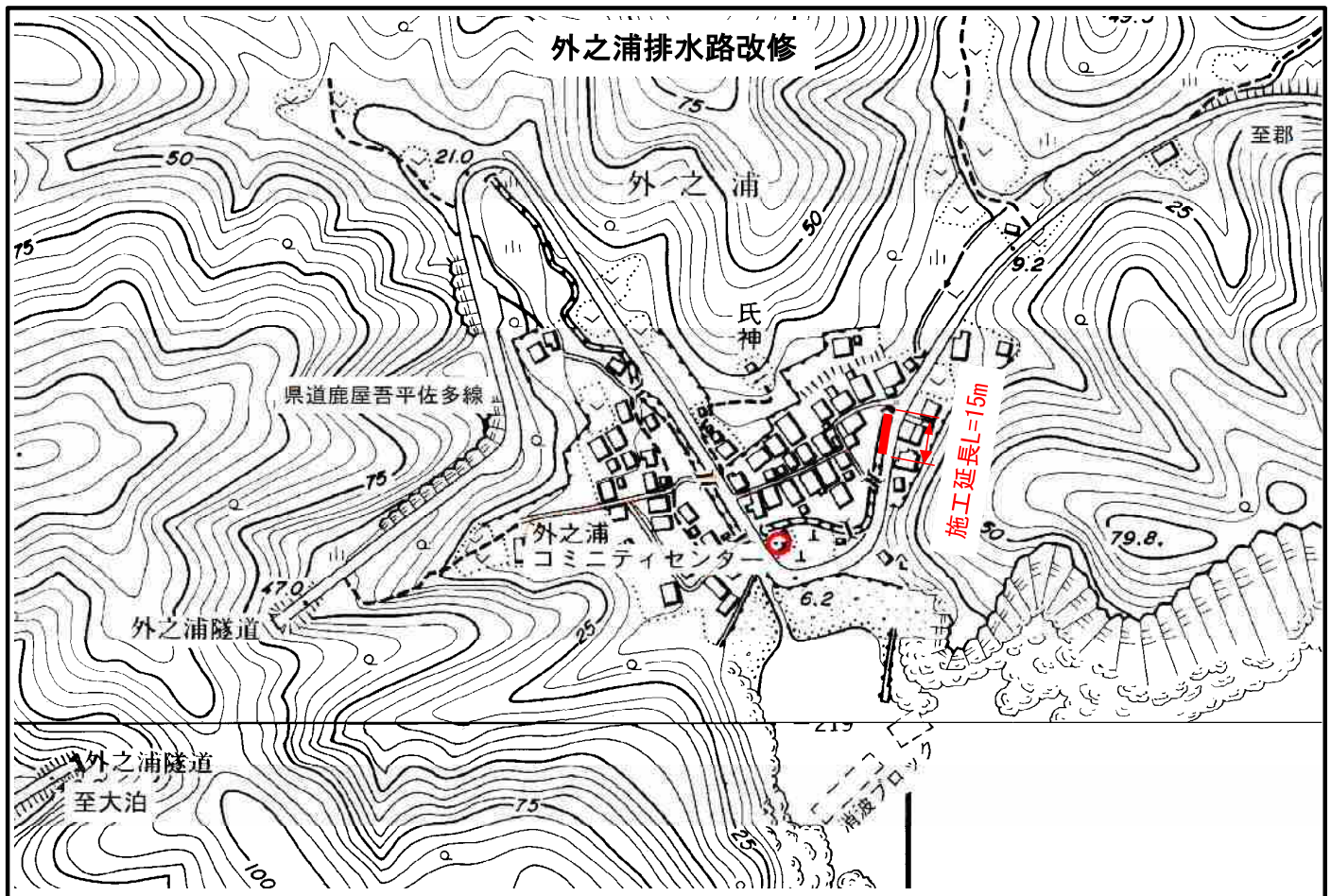


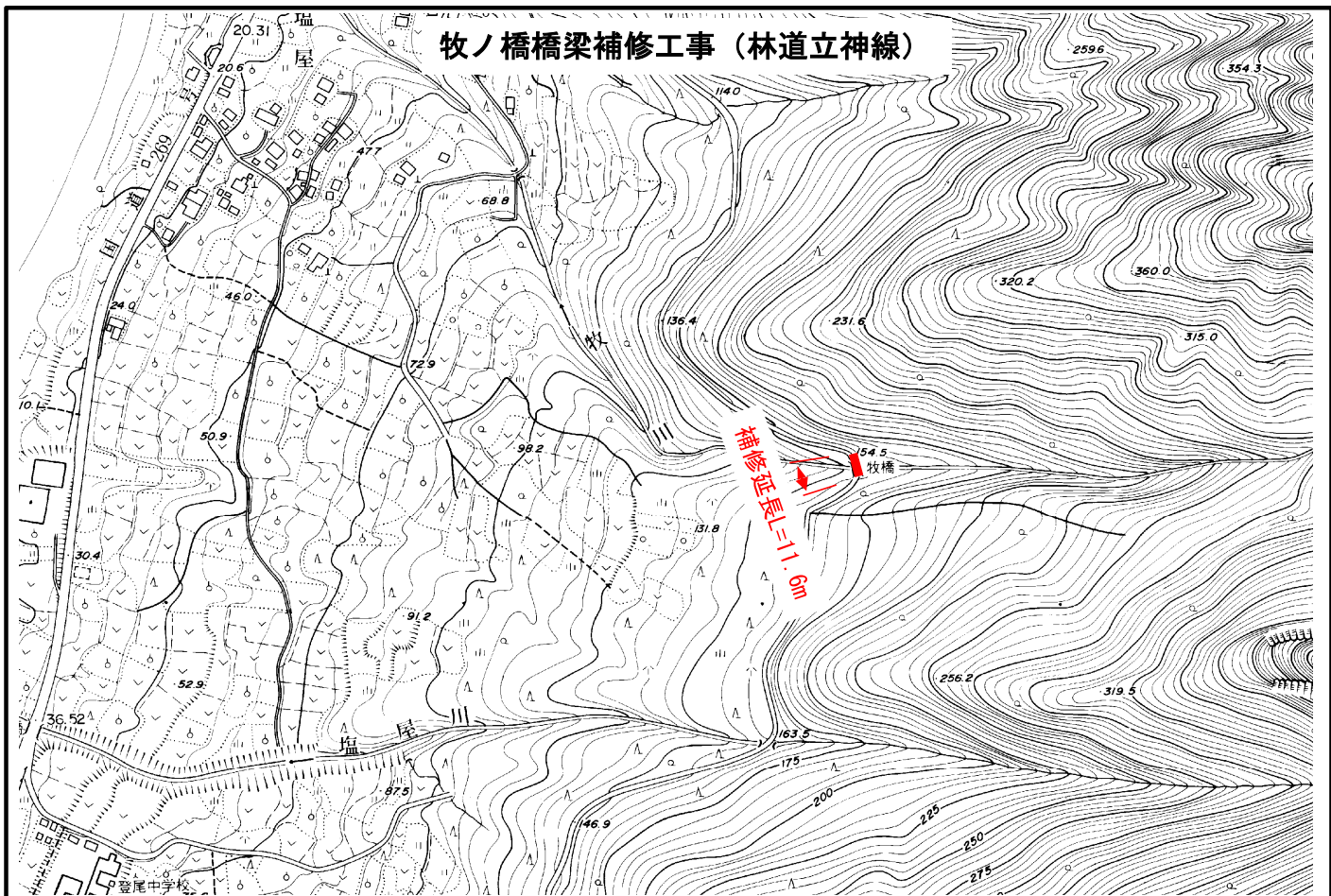
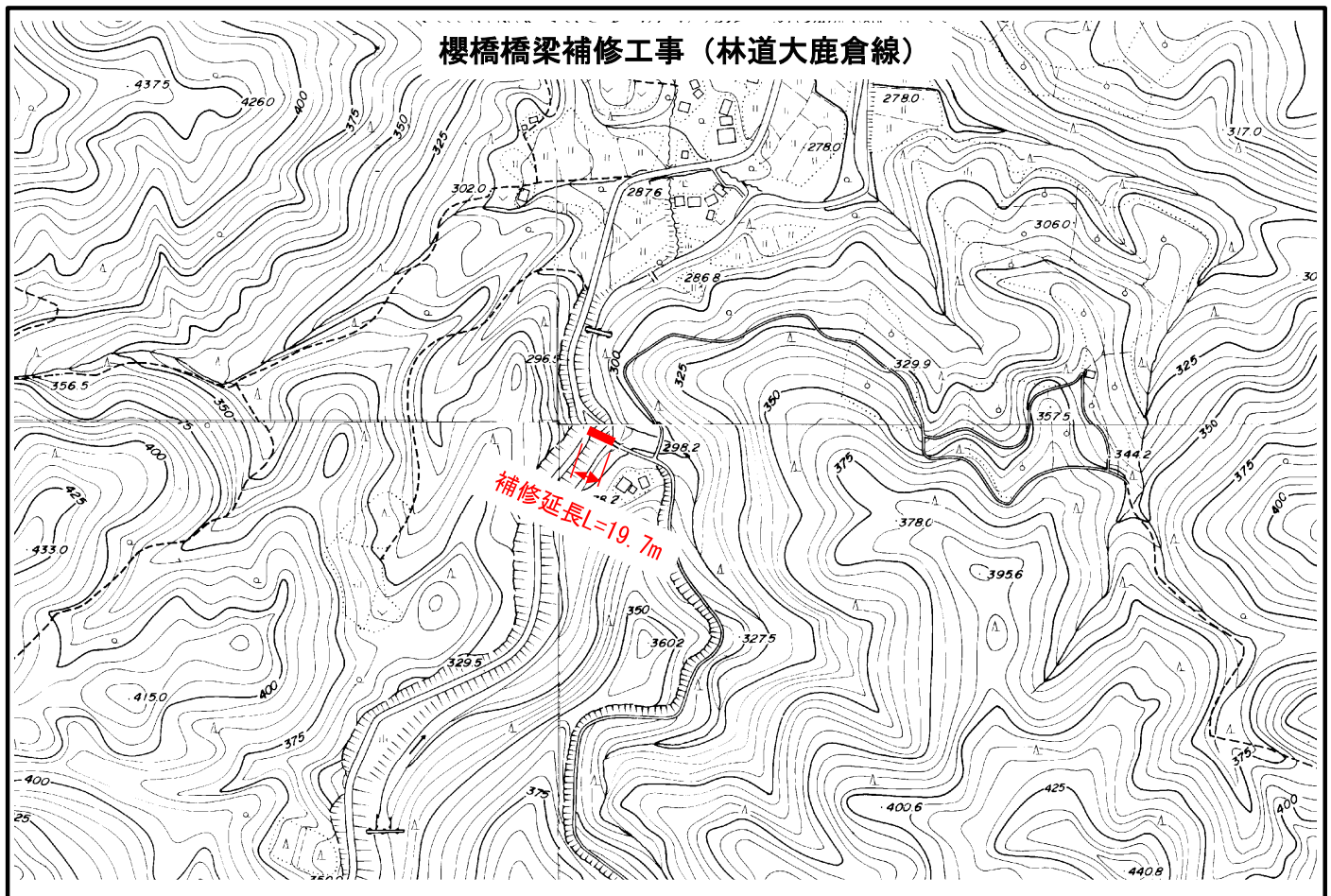


建設課









教育振興課

学習支援員事業

34,698 千円

担当:学校教育係

予算書92ページ

特別な支援を必要とする児童生徒に対して、学習支援員を配置して、学習や学校生活の支援を行います。(継続事業)

■小学校:9名 ■中学校:5名 計14名

【事業費内訳】

報酬・手当 30,008 千円
社会保険料等 4,690 千円

【財源】

町負担額 34,698 千円



(授業での支援)

スクールカウンセラー事業

464 千円

担当:学校教育係

予算書93ページ

児童生徒の不登校や問題行動などにに対応するため、専門的な知識を有する臨床心理士をスクールカウンセラーとして配置し、相談業務などを行います。(継続事業)

【事業費内訳】

謝金 432 千円
費用弁償 32 千円

【財源】

町負担額 464 千円



(カウンセリング)

スクールソーシャルワーカー事業

1,200 千円

担当:学校教育係

予算書93ページ

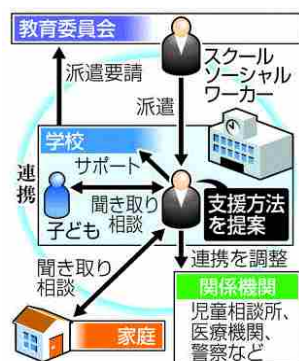
児童生徒の様々な問題に対応するため、スクールソーシャルワーカーを配置し、児童相談所をはじめとする行政機関などの外部機関と学校、家庭との連携環境の構築や自立支援相談を行います。(継続事業)

【事業費内訳】

委託料 1,200 千円

【財源】

町負担額 1,200 千円



(関連図)

外国語指導助手(ALT)事業

10,500 千円

担当:学校教育係

予算書93ページ

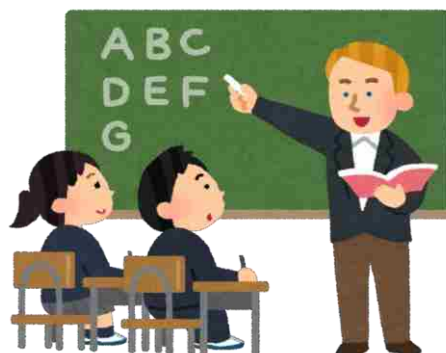
小・中学校の英語発音や国際理解教育の向上を目的に外国語指導助手(ALT)2名を派遣します。各学校では、指導教材の作成補助、授業の補助、児童生徒との会話や交流、外国の文化についての情報提供を行います。(継続事業)

【事業費内訳】

委託料 10,500 千円

【財源】

町負担額 10,500 千円



(授業の様子)

教育振興課

小・中学校図書館事務員事業 7,402 千円

担当: 学校教育係

予算書92ページ

児童・生徒の読書離れを防ぐため、図書館事務員を各小・中学校に配置し、教諭と連携して学校図書館の充実を図ります。(佐多小学校と第一佐中学校は兼務・継続事業)

【事業費内訳】

報酬・手当 6,375 千円
社会保険料等 1,027 千円

【財源】

町負担額 7,402 千円



(学校図書館)

教員用校務パソコン更新事業 2,970 千円

担当: 教育総務係

予算書93ページ

平成29年度に導入した教育用パソコン(パソコン室用パソコン)を更新するものです。(令和3年度で保守契約終了)

・パソコン(神山小40 佐多小15 佐多中15)
ソフト(スカイメニュー、オフィス、キューブ)
プリンター、導入設定

【事業費内訳】

電算機器賃借料 2,970 千円

【財源】

町負担額 2,970 千円



(パソコン更新)

スクールバス運行委託事業

60,774 千円

担当: 教育総務係

予算書 93ページ

遠距離通学の児童・生徒の利便性・安全性確保のためにスクールバスを運行します。

- ・根占地区: 3路線(宮田登尾・城内・滑川)
 - ・佐多地区: 4路線(大泊・辺塚大中尾・竹之浦郡・浮津)
- また、小学1生の下校便に乗降補助員を配置し、児童の事故防止に努めます。(継続事業)

委託料(神山小・根占中スクールバス運行) 35,268千円
委託料(佐多小・第一佐多中スクールバス運行) 21,407千円
乗降補助委託(根占地区・佐多地区) 3,099千円
修繕料(佐多小・第一佐多中スクールバス) 1,000千円

【事業費内訳】

委託料 59,774 千円
修繕料 1,000 千円

【財源】

町負担額 60,744 千円



(スクールバス)

教育振興課

小学校管理事業

26,744 千円

担当:教育総務係

予算書94ページ

神山小、佐多小の施設管理(修繕、備品等購入、電気料、水道料、電話料等)を行い、安全で適切な学校環境管理に努めます。(校庭用防球フェンス、リアカー 他)

【事業費内訳】

報酬・手当	636 千円
旅費	29 千円
需用費	16,079 千円
役務費	4,110 千円
委託費	1,737 千円
使用料及び賃借料	2,911 千円
備品購入費	1,012 千円
負担金	230 千円

【財源】

町負担額 26,744 千円



(校庭用防球フェンス)



(リアカー)

中学校管理事業

32,677 千円

担当:教育総務係

予算書96ページ

根占中、第一佐多中の施設管理(修繕、備品等購入、電気料、水道料、電話料等)を行い、安全で適切な学校環境管理に努めます。(校内放送機器、高圧洗浄機 他)

【事業費内訳】

報酬・手当	564 千円
報償費	152 千円
旅費	40 千円
需用費	15,302 千円
役務費	3,770 千円
委託料	3,261 千円
使用料及び賃借料	7,279 千円
備品購入費	2,064 千円
負担金	245 千円

【財源】

町負担額 32,677 千円



(校内放送機器)



(高圧洗浄機)

小学校教育振興事業

5,013 千円

担当:教育総務係

予算書95ページ

教材や図書を購入し、学習環境の整備を図ります。また、要保護、準要保護児童へ就学援助費の助成を行います。(高跳び用スタンド、システムストップウォッチ、学校図書 他)

【事業費内訳】

需用費	2,439 千円
備品購入費	1,296 千円
扶助費	1,278 千円

【財源】

町負担額 5,013 千円



(高跳び用スタンド)



(システムストップウォッチ)

中学校教育振興事業

5,917 千円

担当:教育総務係

予算書97ページ

教材や図書を購入し、学習環境の整備を図り、中学校部活動総体出場補助を行います。また、要保護、準要保護生徒へ就学援助費の助成を行います。(高跳び用マット、バレーボール支柱、学校図書 他)

【事業費内訳】

需用費	2,023 千円
使用料及び賃借料	132 千円
備品購入費	1,595 千円
補助金	800 千円
扶助費	1,367 千円

【財源】

町負担額 5,917 千円



(高跳び用マット)



(バレーボール支柱)

教育振興課

宮迫武蔵・オノリ教育基金事業

担当:教育総務係

7,940 千円

予算書 92ページ

宮迫武蔵・オノリ夫婦より遺贈された浄財は、「南大隅町ネッピー・みさきちゃん奨学金基金条例」を設置して、奨学ローンの返還の補助財源として運用してきましたが、令和4年度から、教育支援事業として「小・中学校入学支援金」、及び「修学旅行助成金」を追加して、子育て世代の教育環境支援として、幅広い有効活用を図ります。

（扶助費）

小学校入学支援金 50,000円×42人＝2,100,000円
 中学校入学支援金 50,000円×60人＝3,000,000円
 小学校修学旅行助成金 15,000円×33人＝495,000円
 中学校修学旅行助成金 25,000円×45人＝1,125,000円

（補助金）

ネッピー・みさきちゃん奨学金償還補助
 利息分 310,000円
 元金分 910,000円

【事業費内訳】

補助金 1,220 千円
 扶助費 6,720 千円

【財源】

町負担額 7,940 千円
 （うち、教育振興基金 7,940千円）



（入学支援金）



（修学旅行助成金）



（奨学金償還補助金）

南大隅高等学校存続推進事業

担当:教育総務係

30,251 千円

予算書 93ページ

南大隅高等学校存続のため、寮の管理運営に係る諸経費及び在学する全生徒に通学費の補助と資格取得や部活動支援等の就学支援事業を実施します。また、南大隅高校校舎の空調設備の設置補助を行い、保護者の負担軽減を図ります。令和2年度から取り組んだ南大隅高校魅力発信交流（地域みらい留学）事業を継続し、都市部の生徒を対象にした地域みらい留学フェスタへ参加し、南大隅高等学校の魅力を発信し、入学希望者の確保に努めます。

【事業費内訳】

需用費 3,563 千円
 役務費 402 千円
 委託料 12,694 千円
 使用料及び賃借料 588 千円
 就学支援事業 50 千円

存続推進協議会負担金 1,000 千円
 通学費補助 2,538 千円
 南大隅高校魅力発信交流
 （地域みらい留学）事業 5,500 千円
 施設改善補助金 3,916 千円

【財源】

交付金 10,760 千円
 町負担額 15,171 千円
 その他 4,320 千円
 計 30,251 千円



（高校寮正門）

教育振興課

社会教育関係団体補助事業

1,795 千円

担当: 社会教育係

予算書 99, 102ページ

●町地域女性会連絡協議会 974,000円

子どもたちの健全育成、高齢者・障害者への支援、ボランティア活動など真に住みよい地域社会づくりに寄与することに努め、会員相互の親睦と組織の強化の推進を図ります。

●町PTA連絡協議会 221,000円

児童・生徒の健全育成に関わるPTA関係者の情報交換・協働態勢及び活動基盤の整備を図り、連携した取り組みの強化に努めます。子育てセミナーについては、会員のニーズに合った内容による実施に努めます。

●町子ども会育成連絡協議会 300,000円

子ども会の健全な育成を図るため、育成会相互の連携を密にして、町内における子ども会活動の充実と普及に努め、心豊かな青少年育成活動に寄与するとともに、組織の強化の推進を図ります。

●町青年団協議会 200,000円

町青年団は、団員の親睦、異年齢集団との交流を深め、これからの南大隅町を担う青少年の育成と青年団組織力の拡大・強化に努め、町の事業に積極的に取り組みます。

●町高校生クラブ運営実行委員会 100,000円

高校生クラブは、町内の各種イベントへの積極的なスタッフ参加、ボランティア活動、地域活動への参画等に努めます。また南大隅高校存続に寄与します。

【事業費内訳】

補助金 1,795 千円

【財源】

町負担額 1,795 千円

郷の力芽支援事業補助金

1,871 千円

担当: 社会教育係

予算書 99ページ

地域協力隊ネオフラップによる、学校やPTAだけでは実施が難しい活動を支援することで、児童生徒が健やかに成長できる環境づくりに努めます。

著名な講師によるウォーキングレッスンや接遇、料理教室などの実技、講演会等を実施します。

補助金額明細

- ・講師費用(指導報酬、旅費等) 1,660,000円
- ・運営費用(食糧費、印刷費等) 211,000円
- 合計 1,871,000円

【事業費内訳】

補助金 1,871 千円

【財源】

町負担額 1,871 千円
(うち、ふるさとおこし基金 1,871千円)



(根占中学校での講演会)

教育振興課

家庭教育充実事業

260 千円

担当:社会教育係

予算書 98ページ

保護者が家庭教育の機能を高めるための学習を深め、親の役割を自覚することによって心豊かな子どもの育成を図るとともに個々の家庭における情報交換や相談支援を行うことで、家庭教育の充実に努めます。

小学校 60,000円×2校 中学校 60,000円×2校
研修会講師謝金 20,000円

【事業費内訳】

報償費 20 千円
委託料 240 千円

【財源】

町負担額 260 千円



(家庭教育学級運営研修会)

生涯学習講座事業

1,467 千円

担当:社会教育係

予算書 99ページ

町民の生涯学習への意識の高揚を図るため、生涯学習講座の開設を行い、広報誌等により周知・啓発に努めます。また、人材育成補助金の啓発に力を入れ講師登録を目指すとともに移動講座等の普及に努めます。

【事業費内訳】

報償費 1,245 千円
需用費 122 千円
補助金 100 千円

【財源】

町負担額 1,467 千円



(生涯学習講座)

地区公民館活動費補助事業

7,450 千円

担当:社会教育係

予算書100ページ

地区公民館の自主的な地域づくり活動費を補助することにより、生涯学習や地域づくり活動の拠点となる地区公民館活動を助長し、南大隅町全体のまちづくりを推進します。

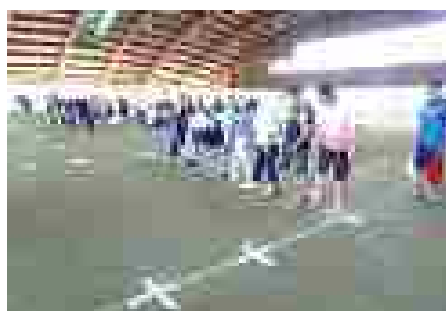
均等割 300,000円×13地区
事業割 3,550,000円(全体額)

【事業費内訳】

補助金 7,450 千円

【財源】

町負担額 7,450 千円
(うち、地方債 7,400千円)



(地区公民館の運動会)

文化財保護事業

6,007 千円

担当:社会教育係

予算書101ページ

町文化財保護審議会と協議しながら、文化財の適正な管理を行うとともに、伝統芸能の継承活動を支援するなど、文化財保護活動を積極的に進めます。また、町歴史研究会とも連携して、文化財への愛護思想を醸成します。

また、国指定文化財である「佐多旧薬園」の大規模な剪定整備を行い、歩行者等の安全および景観を守ります。

【事業費内訳】

報酬等 398 千円
需用費等 1,452 千円
指定文化財管理委託 520 千円
その他委託料等 2,937 千円
補助金 700 千円

【財源】

町負担額 6,007 千円



(御崎まつり)

教育振興課

図書館事業

担当: 社会教育係

2,925 千円

予算書 100ページ

町民が本に親しみ図書館の利用を促進する広報活動や大隅広域図書館ネットワークシステムを活用した図書利用のサービス拡大を推進します。

また各小中学校へのブックモービルの定期的な運行や毎月開催予定のお話会等で子どもたちが本に触れ合う機会をつくり読書意欲の醸成に努めます。

さらに、ブックスタート・セカンドブック・サードブック事業では、子どもと読書活動をつなぐ実践活動として、幼い頃から多くの本に接し、本の楽しさを知り、親子、家庭、地域のコミュニケーションの必要性と保護者の読書に対する意識改革を図り、どの家庭にも本のある環境づくりに寄与します。

また根占図書館2階に開設している歴史民俗資料室から、本町の歴史や観光などの情報を発信するとともに、児童生徒がわが町の歴史や民俗を学び、郷土愛を育む場として活用することに努めます。

【事業費内訳】

備品購入費(図書)	915 千円
負担金	510 千円
需用費他	1,500 千円

【財源】

町負担額	2,925 千円
------	----------



(根占中サードブック)



(歴史民俗資料室)

南端まちづくり活動事業 422 千円

担当: 社会教育係

予算書102ページ

毎月第3土曜日の「青少年健全育成の日」にあわせて小・中・高校生・一般の方々と『南端まちづくり活動』を実施しています。平成17年から始まった活動ですが、今では地区公民館や自治会などを中心にした美化活動として町内一円に広がっています。今後も観光の町としての美しい景観づくりを通して、青少年の心に豊かな郷土意識を涵養するために、この活動の推進に努めます。

【事業費内訳】

消耗品費等	107 千円
食糧費	254 千円
除草委託料	61 千円

【財源】

町負担額	422 千円
------	--------



(根占交番横花壇清掃)

教育振興課

チャレンジスクール事業

担当: 社会教育係

342 千円

予算書 102ページ

中学校3年生を対象に町内探訪事業を行ないます。町内の史跡や観光地に触れ、南大隅町の良さを再発見することにより、郷土を愛する心を育む活動に努めます。

またドラゴンボートやカヌー・ヨット体験、夕食作りや集団宿泊体験などを通じて、町内の豊かな自然に触れたり、共同活動をすることで、郷土愛や自主性・協調性・忍耐力を育み、感謝と思いやりのある心豊かな青少年の育成に努めます。あわせて南大隅町と災害時相互応援協定を結んでいる湧水町の児童生徒と防災研修や自然体験活動などを通じて交流を図ります。

【事業費内訳】

補助金 342 千円

【財源】

町負担額 342 千円



(町内探訪 台場公園)



(町内探訪 諏訪宇都の板碑)



(ドラゴンボート体験)



(自然体験)

横ビュー高原ふれあい館空調設備取替修繕

担当: 社会教育係

1,936 千円

予算書103ページ

公民館として地域活性の拠点であり、観光の受け皿でもある、横ビュー高原ふれあい館の施設としての機能を維持していくために、設置から20年以上が経過し老朽化した空調設備を改修します。

【事業費内訳】

修繕料 1,936 千円

【財源】

国庫補助金 1,936 千円



(空調設備)

文化協会・文化祭事業

470 千円

担当: 社会教育係

予算書103ページ

町民文化祭では、町文化協会会員や生涯学習講座生、児童生徒等が日頃から取り組んでいる文化芸術活動の成果を発表鑑賞し、文化醸成の機運を高めます。

【事業費内訳】

報償費	50 千円
旅費・需用費	20 千円
補助金	400 千円

【財源】

町負担額 470 千円



(町民文化祭)

教育振興課

町体育協会運営補助事業 3,500 千円

担当: 社会体育係

予算書104ページ

町における体育・スポーツの健全な普及と町民の体力・健康増進に努めます。また、専門部による各種スポーツの普及・推進を行ないます。

- ・町民の社会体育・レクリエーションの振興
- ・地区体・県体の支援
- ・町民への啓発奨励指導
- ・イベントの運営補助

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 3,500 千円

【財源】

町負担額 3,500 千円



(肝属地区大会女子バレー)

町スポーツ少年団運営補助事業 500 千円

担当: 社会体育係

予算書104ページ

青少年の親睦と融和、競技力の向上、指導者の資質向上、母集団の組織充実を図ります。

- ・スポーツ少年団の登録
(R3. 8現在 7団体 団員数121人)
- ・育成母集団の充実
- ・関係団体との連携

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 500 千円

【財源】

町負担額 500 千円



(スポーツ少年団交流大会)

各種大会出場補助事業 500 千円

担当: 社会体育係

予算書104ページ

県代表として九州大会規模以上の大会へ出場する選手及びチームの一員として出場する選手へ旅費等を補助します。

出場することにより、スポーツ活動を通じた交流、情報交換及びスポーツ活動の活性化が図られます。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 500 千円

【財源】

町負担額 500 千円



(各種スポーツ大会)

全日本大学対抗選手権自転車競技大会 4,500 千円

担当: 社会体育係

予算書104ページ

令和4年度は鹿児島県の開催となり、9月1日～4日にかけて、根占自転車競技場でのトラックレース、南大隅町及び錦江町特設会場でロードレースが行われます。本大会は大学選手権の中でも最もハイレベルな大会となり、2023年度に延期となった特別国民体育大会のリハーサル大会に代わるもので、国体開催に向けての重要な大会となります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 4,500 千円

【財源】

町負担額 4,500 千円



(トラック競技)

教育振興課

サイクルイベント補助事業 400 千円

担当: 社会体育係 予算書104ページ

町の青少年が一堂に集いサイクリススポーツを楽しむと共に、サイクルフェスタや親子サイクリングなどを開催し、子供から大人まで楽しみながら体験します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 400 千円

【財源】

町負担額 400 千円



(サイクリススポーツフェスタ)

海洋センター運営事業 3,482 千円

担当: 社会体育係 予算書103～104ページ

海洋スポーツ活動を通して、心と体を鍛え、自然に対する関心と理解を深めるため、プールでの体力増進、カヌー及びSUP等の体験を通じ、海の魅力の普及に努めます。なお、B&G施設の適切な管理と利用に努めます。

【事業費内訳】

旅費 984 千円
 需用費 1,485 千円
 委託料 279 千円
 負担金補助及び交付金 102 千円
 その他 632 千円

【財源】

町負担額 3,482 千円



(B & Gカヌー体験)

国体準備事業 5,501 千円

担当: 国体推進室国体係 予算書104ページ

2023年に延期になった特別国民体育大会の円滑な運営を図るため準備作業を進めます。本町では自転車競技トラックレース及びロードレースの2競技が開催されます。

令和4年度は栃木県で開催される国体を視察し、感染症予防対策及び競技運営方法やおもてなし運営方法等を研修します。

【事業費内訳】

委託料 222 千円
 負担金補助及び交付金 5,279 千円

【財源】

町負担額 5,501 千円



(自転車競技(トラック・ロード))

佐多岬マラソン大会及び佐多岬31 度線ウォーク事業 4,855 千円

担当: 社会体育係 予算書104ページ

本土最南端佐多岬の温暖な気候と景観を生かし、町内外のランナー及びウォーキングの参加者に、本町をアピールすることや、関係人口の拡大や町民の体力向上・健康増進を図ることを目的として開催します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 4,855 千円

【財源】

町負担額 4,855 千円
 (うち、ふるさとおこし基金 4,855千円)



(マラソン風景)

教育振興課

給食食材支援事業（地場産物推進 及び子育て世代支援）	17,500 千円
担当: 学校給食係	予算書106ページ

学校給食食材の地場産物購入費用を一部負担し、食育・地産地消を推進します。（地場産物購入 5,000千円）

また、子育て世代の負担軽減を図るため、食材購入費用を一部負担し、一人1,000円の給食費とします。（子育て世代支援 12,500千円）（継続事業）

【事業費内訳】

原材料費	17,500 千円
------	-----------

【財源】

国庫補助金	5,000 千円
町負担額	12,500 千円



（給食風景）

農業委員会

農業委員会活動事業

担当: 管理係・農地係

14,037 千円

予算書 63・64ページ

農地法に基づく権利移動の許認可事務について、農業委員会定例総会において農地法等の法令等に基づき審査を行い、適正な農地管理に努めます。農業委員会の必須事務に位置づけられた「農地等の利用の最適化の推進(①担い手への農地利用の集積・集約化、②遊休農地の発生防止・解消、③新規参入の促進)」を重点業務として取り組むため、県、農業会議が主催する各種研修会に参加し、農業委員、農地利用最適化推進委員の資質向上に努めるとともに、農地中間管理事業担当者と農地のあわせん、賃貸借等の農地情報を共有し、町が取り組む「人・農地プラン」の実質化に向けて、担い手への農地利用の集積・集約を推進します。

遊休農地再生耕作者へ耕耘謝金を支払い、継続的な農地の有効利用と利用集積、遊休農地解消を図ります。

農地地図情報システムとタブレット端末を連動し、農地の賃貸借や売買、転用等の相談に対し有効活用するとともに、認定農業者をはじめとする新規就農者等の農地の確保や農地利用状況調査の資料として活用します。

【事業費内訳】

報酬	10,675 千円
職員手当等	122 千円
謝金	522 千円
旅費	722 千円
需用費 (消耗品費)	62 千円
〃 (印刷製本費)	21 千円
〃 (食糧費)	64 千円
役務費 (通信運搬費)	418 千円
委託料	1,185 千円
負担金補助及び交付金 (負担金)	246 千円



(権利移動に伴う現地調査)

【財源】

県補助金	2,102 千円
その他	225 千円
町負担額	11,710 千円



(人・農地プランの話し合い)

機構集積支援事業

担当: 管理係・農地係

216 千円

予算書 64ページ

町内に存在する農地について、利用状況調査(農地パトロール)を農業委員と農地利用最適化推進委員が連携して実施し、遊休農地の実態を把握するとともに、遊休農地所有者(管理者)には利用意向調査を行い、今後の利用等を確認し、貸付け希望農地については農地中間管理機構と連携し、担い手への集積など農地の有効利用の促進を図ります。

また、再生困難な農地については、利用状況調査時に判断し、総会での議決を得て、非農地としての取り扱いを進めます。

【事業費内訳】

需用費 (消耗品費)	102 千円
〃 (印刷製本費)	44 千円
役務費 (通信運搬費)	70 千円

【財源】

県補助金	134 千円
町負担額	82 千円



(農地利用状況調査)

国民健康保険事業特別会計

特定健康診査等事業

7,545 千円

担当: 国民健康保険係

予算書 16ページ

特定健康診査は、国民健康保険の加入者で40～74歳までを対象に、内臓脂肪型肥満に着目した検査項目で年1回実施される健康診査です。疾病の早期発見・早期治療を促し、重症化予防を図ります。また、検査項目ごとの基準値を超えた該当者へ保健指導を行うことで、生活習慣の改善やバランス食の指導に努め、医療費の適正化・削減に努めます。

【事業費内訳】

報償費	426 千円
委託料	6,262 千円
需用費ほか	857 千円

【財源】

県補助金	3,177 千円
町負担額	4,368 千円



(特定健康診査会場)

医療費適正化特別対策事業

11,324 千円

担当: 国民健康保険係

予算書 17ページ

国民健康保険特別会計の安定化に資することを目的に、健康づくり事業の推進と生活習慣病重症化予防対策を実施し、国保被保険者の医療費の抑制・削減に向けた事業を展開します。事業内容につきましては、診療報酬明細の点検による分析等、健康づくり推進員の研修、生活習慣病に直結する食生活の改善のための研修会、若けもん健診等を開催することにより、健全な生活習慣を推進して参ります。

【事業費内訳】

報酬等	9,150 千円
報償費	813 千円
需用費ほか	1,361 千円

【財源】

県補助金	6,685 千円
町負担額	4,639 千円



国民健康保険事業特別会計

特定健診特別対策事業

2,745 千円

担当：国民健康保険係

予算書 17ページ

特定健診の受診率向上のため、情報提供による同意取得とあわせて、看護師による個別訪問を実施し未受診者への受診勧奨を行い、データヘルス計画を踏まえ、未受診者対策を行っていきます。

【事業費内訳】

報償費	2,464 千円
需用費ほか	281 千円

【財源】

県補助金	1,770 千円
町負担額	975 千円



後期高齢者医療事業特別会計

長寿健診事業

5,195 千円

担当：後期高齢者医療係

予算書94ページ

高齢者の生活習慣病の発症と、重症化の予防や心身機能の低下を早期に発見、早期治療を目的に長寿健診を行います。

【事業費内訳】

職員手当	173 千円
報償費等	483 千円
役務費	236 千円
委託料	4,303 千円

【財源】

雑入	1,826 千円
町負担額	3,369 千円



(長寿健診会場)

健康教室・健康相談事業

693 千円

担当：後期高齢者医療係

予算書94ページ

サロン会場や高齢者の集まる場で、医療専門職等による健康相談及び健康保持、増進を目的に健康教育を行います。

【事業費内訳】

報償費	693 千円
-----	--------

【財源】

町負担額	693 千円
------	--------



(健康相談・健康教室イメージ)

診療所事業特別会計

診療所事業

140,345 千円

担当:支所 診療所グループ

予算書 23ページ

伊座敷・郡の両地区常勤医師による4診療所の内科診療と、おぐら病院整形外科医師及び理学療法士の派遣による整形外科診療、リハビリ等で地域医療の充実と患者の負担軽減、運動機能向上に努めます。また、救急時の連携医療機関である肝属郡医師会立病院との連携により、地域医療支援及び在宅支援診療等の充実を図り、治療・疾病予防及び健康管理に努め、地域住民が安心して生活が送れるよう診療を行います。

【診療日】

佐多診療所 ……月曜日～金曜日(整形 毎週金曜日午後と第1・第3水曜午前)
 辺塚へき地出張診療所 ……毎週木曜日午後
 大泊へき地出張診療所 ……毎週火・金曜日午前
 郡へき地出張診療所 ……毎週月・木曜日(第2・4水曜日)

【事業費内訳】

職員人件費	67,771 千円
一般管理費	44,324 千円
医業費・公債費	27,750 千円
予備費	500 千円



【財源】

県補助金	5,773 千円
一般会計繰入金	74,573 千円
診療使用料他	59,999 千円



(佐多診療所)



(辺塚へき地出張診療所)



(大泊へき地出張診療所)



(郡へき地出張診療所)

介護保険事業特別会計

介護保険認定調査等費

14,210 千円

担当:介護保険係

予算書 54ページ

サービスを利用するためには、「介護や支援が必要である」と認定されることが必要です。認定申請後、調査と審査が行われます。その後、認定結果(要介護、要支援、非該当)をお知らせします。

《調査と審査》

- ・認定調査 心身の状況・医療の状況等について、本人と家族から聞き取り調査をします。
- ・主治医の意見書 医師から介護を必要とする原因疾患などについての記載を受けます。
- ・一次判定(コンピュータ判定) 公平に判定するため、調査票をコンピュータ分析・処理します。
- ・二次判定(介護認定審査会) 訪問調査の結果と主治医の意見書をもとに、保険、医療、福祉の専門家から構成された介護認定審査会が総合的に審査して、要介護区分が決定されます。

【事業費内訳】

報酬	7,293 千円
職員手当等	1,290 千円
共済費	1,389 千円
旅費	174 千円
役務費	3,526 千円
委託料	55 千円
その他	483 千円

【財源】

町負担額	14,210 千円
------	-----------



介護保険事業特別会計

介護保険給付事業

1,257,444 千円

担当:介護保険係

予算書 55ページ

介護保険制度は、南大隅町が保険者となって運営しています。40歳以上の方は、加入者(被保険者)となって保険料を納め、介護が必要となったときには、費用の一部を支払ってサービスを利用できるしくみです。

主なサービスには、次のようなものがあります。

【在宅サービス】

・在宅サービスには、居宅を訪問してもらう訪問系サービスや施設に通って受ける通所系サービスがあります。サービスは組み合わせて利用することができます。

【施設サービス】

・施設サービスは、介護が中心か治療が中心かなどによって入所する施設を選択します。入所の申込みは介護保険施設へ直接行います。要支援1・2の人は、施設サービスは利用できません。

【地域密着型サービス】

・住み慣れた地域での生活を続けるために、地域の特性に応じたサービスが利用できます。代表的なものとして認知症高齢者を対象としたグループホームなどがあります。

【事業費内訳】

保険給付	1,257,444 千円
------	--------------

【財源】

介護保険料	188,358 千円
支払基金	339,509 千円
国庫負担金	218,532 千円
国庫補助金	138,318 千円
県負担金	190,136 千円
町負担額	182,591 千円



住宅改修



介護老人福祉施設



グループホーム

～みんなで支え合う介護保険～

介護保険事業特別会計

介護予防事業・生活支援サービス事業

44,956 千円

担当:介護予防係

予算書 58ページ

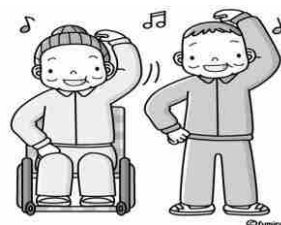
地域の実情に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多岐にわたるサービスを提供することで、地域の支え合い体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を実施します。事業対象者・要支援1・2の方の訪問型サービス、通所型サービス、通所型サービスAが介護予防・生活支援サービスの対象事業となります。

【事業費内訳】

役務費	195 千円
委託料	2,304 千円
負担金補助及び交付金	42,457 千円

【財源】

支払基金交付金	12,076 千円
国庫補助金	11,182 千円
県補助金	5,590 千円
保険料及び利用料	10,518 千円
町負担額	5,590 千円



介護予防ケアマネジメント事業

139 千円

担当:介護予防係

予算書 59ページ

高齢者の自立した生活を支援するためケアプラン作成を行い、その心身状況に応じて適切なサービスを利用できるよう連絡調整を行います。

【事業費内訳】

需用費	139 千円
-----	--------

【財源】

支払基金交付金	37 千円
国庫補助金	34 千円
県補助金	18 千円
保険料	32 千円
町負担額	18 千円



介護保険事業特別会計

総合相談・権利擁護事業 6,565 千円

担当:介護予防係

予算書59ページ

判断能力が一定程度あるが、必ずしも十分でない方のために、主に福祉サービスを適切に利用できるようにすることを目的とし、地域で自立した生活を支援する事業です。

【事業費内訳】

旅費	10 千円
需用費	106 千円
負担金補助及び交付金	6,449 千円

【財源】

国庫補助金	2,528 千円
県補助金	1,263 千円
保険料	1,510 千円
町負担額	1,264 千円



任意事業 583 千円

担当:介護予防係

予算書59ページ

地域において高齢者を支援し、見守るため、認知症に対する知識と理解を深めることを目的とした認知症サポーター養成講座を行い、町内における認知症サポーターを養成します。

また、認知症高齢者等で利用にかかる費用負担が困難な人に対して、利用経費の助成等を行うことで地域で自立した生活を維持できるように成年後見制度利用支援事業の活用ができるように支援します。

【事業費内訳】

報償費	83 千円
需用費	50 千円
役務費	114 千円
扶助費	336 千円

【財源】

国庫補助金	225 千円
県補助金	112 千円
保険料	134 千円
町負担額	112 千円

包括的・継続的ケアマネジメント事業 4,347 千円

担当:介護予防係

予算書59ページ

介護予防ケアマネジメント業務や、高齢者等が住み慣れた地域で安心して生活が営まれるよう総合相談業務・権利擁護業務の充実を図ります。

また、福祉サービス事業に従事する関係職員のスキルアップ研修や事業所ごとの連携を図りながら適切な支援体制の強化を図ります。

【事業費内訳】

旅費	90 千円
役務費	140 千円
負担金補助及び交付金	3,913 千円
その他	204 千円

【財源】

国庫補助金	1,673 千円
県補助金	837 千円
保険料	1,000 千円
町負担額	837 千円

在宅医療・介護連携推進事業 3,573 千円

担当:介護予防係

予算書60ページ

多くの町民が住み慣れた地域で安心して自分らしい生活を実現できる社会を目指すと共に、介護、医療、住まい、生活支援、予防が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築及び在宅医療・介護連携を図っていきます。

この事業については、広域的立場からの推進が必要となるため、錦江町との2町間で事業を推進しています。

(委託事業費を錦江町と折半)

【事業費内訳】

報償費	111 千円
需用費	35 千円
委託料	3,427 千円

【財源】

国庫補助金	1,368 千円
県補助金	684 千円
保険料	817 千円
町負担額	704 千円

介護保険事業特別会計

生活支援体制整備事業 933 千円

担当:介護予防係

予算書60ページ

生活支援コーディネーターを配置し

- ①地域資源の開発
- ②サービス提供関係者間との連携体制づくり
- ③地域支援のニーズとサービス提供との連携等の体制づくりを図っていきます。

【事業費内訳】

報償費	113 千円
旅費	10 千円
需用費	10 千円
負担金補助及び交付金	800 千円

【財源】

国庫補助金	359 千円
県補助金	180 千円
保険料	214 千円
町負担額	180 千円

認知症総合支援事業 3,492 千円

担当:介護予防係

予算書60ページ

認知症の人や認知症が疑われる人及びその家族が、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられることを目的とした事業です。

「認知症初期集中支援チーム」を設置し、早期診断、早期支援を包括的、集中的に行うと共に、自立生活のサポートと多職種間の連携による支援体制を構築していきます。

認知症研修会としてVR体験を取り入れることで、認知症の方の見え方や感じ方を体験することで、より認知症について理解し対応することができるようにしていきます。

【事業費内訳】

報償費	120 千円
需用費	147 千円
委託料	3,212 千円
その他	13 千円

【財源】

国庫補助金	1,309 千円
県補助金	656 千円
保険料	783 千円
町負担額	744 千円

認知症地域支援推進員設置事業 703 千円

担当:介護予防係

予算書60ページ

医療機関や介護サービス及び地域の支援機関をつなぐコーディネーターとしての役割を担う、認知症地域支援推進員を配置し、医療と介護の連携強化や地域における支援体制の構築を図っていきます。

【事業費内訳】

旅費	65 千円
負担金補助及び交付金	638 千円

【財源】

国庫補助金	271 千円
県補助金	134 千円
保険料	164 千円
町負担額	134 千円



介護保険事業特別会計

サービス事業勘定

15,201 千円

担当:介護予防係

予算書 72ページ

要支援1・2の介護認定を受けた方の介護予防支援計画の作成や介護予防サービスの利用手続き、提供など、要介護状態に陥らないための日常生活の維持や向上を目的に生活の支援を行う事業を実施します。

【事業費内訳】

報酬	2,442 千円
職員手当等	489 千円
共済費	459 千円
負担金補助及び交付金	10,535 千円
その他	1,276 千円

【財源】

計画費収入	8,064 千円
町負担額	7,135 千円
預金利子	1 千円
前年度繰越金	1 千円



下水道事業特別会計

農村整備事業(維持管理適正化計画策定事業)

1,000 千円

担当:支所 産業グループ

予算書 84ページ

農業集落排水施設において、処理区内の人口減少、污水处理施設の運転、維持管理の状況(処理水質、使用電力料、不明水流入)、施設再編、処理規模の適正化など維持管理の効率化・適正化計画の検討に必要な調査を行う。

【事業費内訳】

委託料 1,000 千円

【財源】

国負担額 1,000 千円



水道事業会計

南大隅町水道事業

472,892 千円

担当:建設課水道係

南大隅町水道事業では、清浄にして豊富低廉な水の供給を図り、公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与します。

R3.4.1現在給水人口 6,620人 3,732世帯
水源地18ヶ所、浄水場8ヶ所、配水池32ヶ所、加圧ポンプ場6ヶ所

【主な経費】

・営業費用	289,211千円(水道事業にかかる費用)
・営業外費用	22,243千円(企業債利息及びR3分消費税 外)
・建設改良費	38,750千円(水道施設の整備にかかる費用)
・企業債償還金(元金)	120,688千円(企業債償還金)
・予備費	2,000千円

【事業内容】

水質管理 浄水及び原水の水質検査を実施し安全な水を供給します。
施設管理 水源地、浄水場、配水池、ポンプ場等の定期点検を行い施設保全に努めます。
施設修繕 老朽施設や漏水管の更新及び修理を行い安定供給に努めます。

- (工 事) 県道辺塚根占線配水管布設工事 222.5m
町道塩入中線配水管布設替工事 130m
町道馬籠松山線配水管布設替工事 200m
子豚センター配水池電気計装設備工事
- (委 託) 南大隅町水道事業基本計画作成業務委託
公営企業法適用推進アドバイザー業務委託

【財源】

町負担額 472,892 千円(うち起債申請 37,300千円)



佐多浄水場

令和4年度 補助金一覧

予算科目		補助金名	予算額 (千円)	担当課
款	目			
総務費	一般管理費	職員福利厚生費	723	総務課
		自治会長連絡協議会	118	
	自治振興費	地域振興施設	10,746	
		スマイル支え合い活動事業	12,285	
		交通安全協会南大隅支部	186	
	交通安全対策費	錦江地区交通安全協会	469	
		なんぐうシルバードライバーズクラブ	80	
		交通安全母の会	50	
		町人会等運営補助	950	企画課
	企画費	移住・定住促進事業旅費補助	250	
		定住促進住宅取得資金補助	10,100	
		移住・定住促進事業家賃補助	699	
		地方公共交通特別対策事業運行費補助	20,000	
		乗合タクシー運行補助	1,800	
		企画提案型まちづくり助成事業	1,000	
		地域間幹線系統確保維持費補助	136	
		労働力需給体制構築事業	9,400	
	地方創生費	東京農大受入協議会運営補助	495	
		移住・就業支援事業	2,200	
民生費	社会福祉総務費	福祉団体育成費	193	介護福祉課
		介護職員初任者研修受講料補助	100	
		町社会福祉協議会運営補助	49,256	
		民生委員児童委員協議会	5,500	
		多世代交流・多機能型支援事業	2,500	
	障害者福祉費	手をつなぐ育成会	35	
		肝属地区精神障害者福祉促進会	150	
	老人福祉費	シルバー人材センター運営事業	14,800	
		知恵袋プログラム推進事業	300	
		シニアカー購入助成事業	1,200	
		単位老人クラブ運営補助	799	
		町老人クラブ運営補助	1,252	
	児童福祉総務費	特別保育対策事業(世代間交流)	300	
		特別保育対策事業(異年齢児交流)	200	
		障害児保育事業	2,670	
		一時預かり事業	3,024	
		延長保育事業	1,965	
		病児保育事業(病後児保育)	10,753	
		保育所等整備事業	5,295	
		保育士等処遇改善臨時特例事業	4,415	
		放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業	1,320	
	介護保険費	不良な生活環境解消事業	500	
衛生費	保健衛生総務費	食生活改善推進員連絡協議会	494	町民保健課
		医師招へい確保事業補助	300	
		緊急告示病院助成事業	2,600	
	環境衛生費	食品衛生協会	91	
	合併浄化槽推進費	合併処理浄化槽設置整備事業	10,817	

予算科目		補助金名	予算額 (千円)	担当課
款	目			
農林水産業費	農業振興費	農林技術連絡会活動事業	100	経済課
		農業者入植促進事業	4,165	
		葉たばこ振興対策事業	200	
		環境にやさしい産地づくり事業	150	
		野菜振興対策事業	806	
		畑地かんがい営農推進事業	200	
		若者産業支援リーダー養成事業	150	
		産業振興支援事業	15,800	
		卒農等奨励支援事業	300	
		地域特産作物導入推進事業	659	
		新規就農者研修制度事業	7,650	
		農地再生支援事業	1,500	
		農業次世代人材投資事業(経営開始型)	9,000	
		果樹振興対策事業	970	
		収入保険加入推進事業	522	
		中山間地域等直接支払交付金	31,704	
		(町単)鳥獣害防止施設整備事業	5,500	
		鳥獣害防止総合支援事業	7,176	
		環境保全型農業直接支払交付金事業	780	
		環境整備支援事業	7,001	
		ふるさとまつり実行委員会	4,000	
		魅力ある経営体育成推進事業	100	
		第一次産業IoT推進事業	500	
		特産品パッケージ推進事業	1,000	
		ふれあい産地消費フェア実行委員会	1,100	
		農業制度資金利子補給	653	
		農業経営基盤強化資金利子助成事業	247	
	水田農業等対策 推進事業費	経営所得安定対策推進事業	2,547	
		生産性の高い水田農業確立推進事業	155	
	畜産業費	畜産振興事業	4,794	
		スタンション設置事業	270	
		畜産鳥獣対策整備事業	420	
		家畜改良事業	4,810	
		第12回全国和牛能力共進会推進事業「出品対策事業」	300	
	農地費	簡易堆肥舎設置事業	73	
		多面的機能支払交付金(農地維持・資源向上)	26,728	建設課
		肝属南部土地改良区	5,170	
		小規模災害補助	3,200	
	林業振興費	水利施設更新事業	2,160	
		林業退職金共済加入促進事業	340	経済課
		社会保険制度等加入促進事業	908	
		森林整備促進助成事業	4,808	
		狩猟免許新規取得者補助事業	106	
		狩猟免許登録申請手数料補助事業	3,115	
		労災任意保険制度加入促進事業	64	
		有害鳥獣捕獲経費補助	750	
		特用林産物産地づくり推進事業	300	
		間伐等森林環境整備事業	450	
	水産業振興費	森林炭素マイレージ補助	149	
		マダイ等放流事業	552	

予算科目		補助金名	予算額 (千円)	担当課
款	目			
商工費	商工振興費	特産品販路拡大支援事業	310	商工観光課
		商工業者スタートアップ創業支援事業	3,150	
		南の最先端「岬の音・龍の光」事業	200	
		商工業振興補助	10,116	
		ドラゴンボートフェスティバル実行委員会	5,710	
		夏祭り実行委員会	3,450	
		ネッピー商品券発行事業補助	93	
		商工業振興資金利子補給	1,000	
		商工業者施設等支援事業	2,500	
		キャッシュレス導入支援事業	500	
	観光費	観光キャンペーン補助	200	
		合宿等誘致推進補助	1,600	
		ツーリズム推進協議会補助	1,210	
		観光協会補助	17,187	
		最南端バイクミーティング事業	2,000	
土木費	土木総務費	小規模災害補助	1,800	建設課
		住み続ける住宅助成事業	10,000	
		空き家等解体除去事業	6,000	
教育費	事務局費	教科部会補助	1,104	教育振興課
		ネッピー・みさきちゃん奨学金償還補助事業	1,220	
	高校存続推進費	通学費補助	2,538	
		南大隅高校魅力発信交流事業	5,500	
		施設改善補助	3,916	
	教育振興費(中学校)	中学総体出場補助	800	
	社会教育総務費	郷の力芽支援事業補助	1,871	
		町女性会連絡協議会	974	
		町校外生活指導連絡会	52	
		町PTA連絡協議会	221	
	生涯学習推進費	生涯学習推進事業補助	100	
	公民館費	地区公民館育成	7,450	
	文化財保護費	民俗文化財保存活動補助	600	
		歴史研究会事業	100	
	青少年育成費	町子ども会育成連絡協議会	300	
		町連合青年団	200	
		高校生クラブ運営実行委員会	100	
		子ども芸術支援事業補助	100	
		チャレンジスクール事業	342	
	文化振興費	町文化協会	400	
	保健体育総務費	佐多岬マラソン実行委員会	4,855	
		町体育協会	3,500	
		スポーツ少年団	500	
		各種大会出場補助	500	
		サイクルイベント実行委員会補助	400	
		海洋クラブ	60	
		かごしま国体南大隅町実行委員会補助	5,279	

令和4年度一般会計予算(歳出)を町民一人当たりで見ると

(住民基本台帳: 令和4年2月1日現在 6,581人)

○ 町民の代表である町議会の運営に関する経費	議 会 費	14,021 円
○ 戸籍、税、財産管理、選挙、会計、監査等、 総括的な事務に関する経費	総 務 費	183,067 円
○ 高齢者、障害者、児童等、福祉全般に関する経費	民 生 費	256,279 円
○ 町民の健康増進や疾病予防及び生活環境等に関する経費	衛 生 費	89,071 円
○ 農林水産業の振興や農林道、漁港等の管理に関する経費	農林水産業費	75,685 円
○ 商工業及び観光の振興に関する経費	商 工 費	44,800 円
○ 町道、港湾、町営住宅等の維持管理に関する経費	土 木 費	86,081 円
○ 消防、防災に関する経費	消 防 費	40,913 円
○ 小中学校、幼稚園等の教育振興に関する経費、 及び生涯学習や社会体育等に関する経費	教 育 費	83,237 円
○ 農地や林道、町道等の災害復旧に関する経費	災害復旧費	2,979 円
○ 借入金(町債)の償還に関する経費	公 債 費	181,729 円
○ 急な支出に備える経費	予 備 費	760 円
◇ 借入金(地方債)残高(令和3年度末見込)		1,607,298 円
◇ 貯金(基金積立金)額(令和3年度末見込)		1,164,713 円